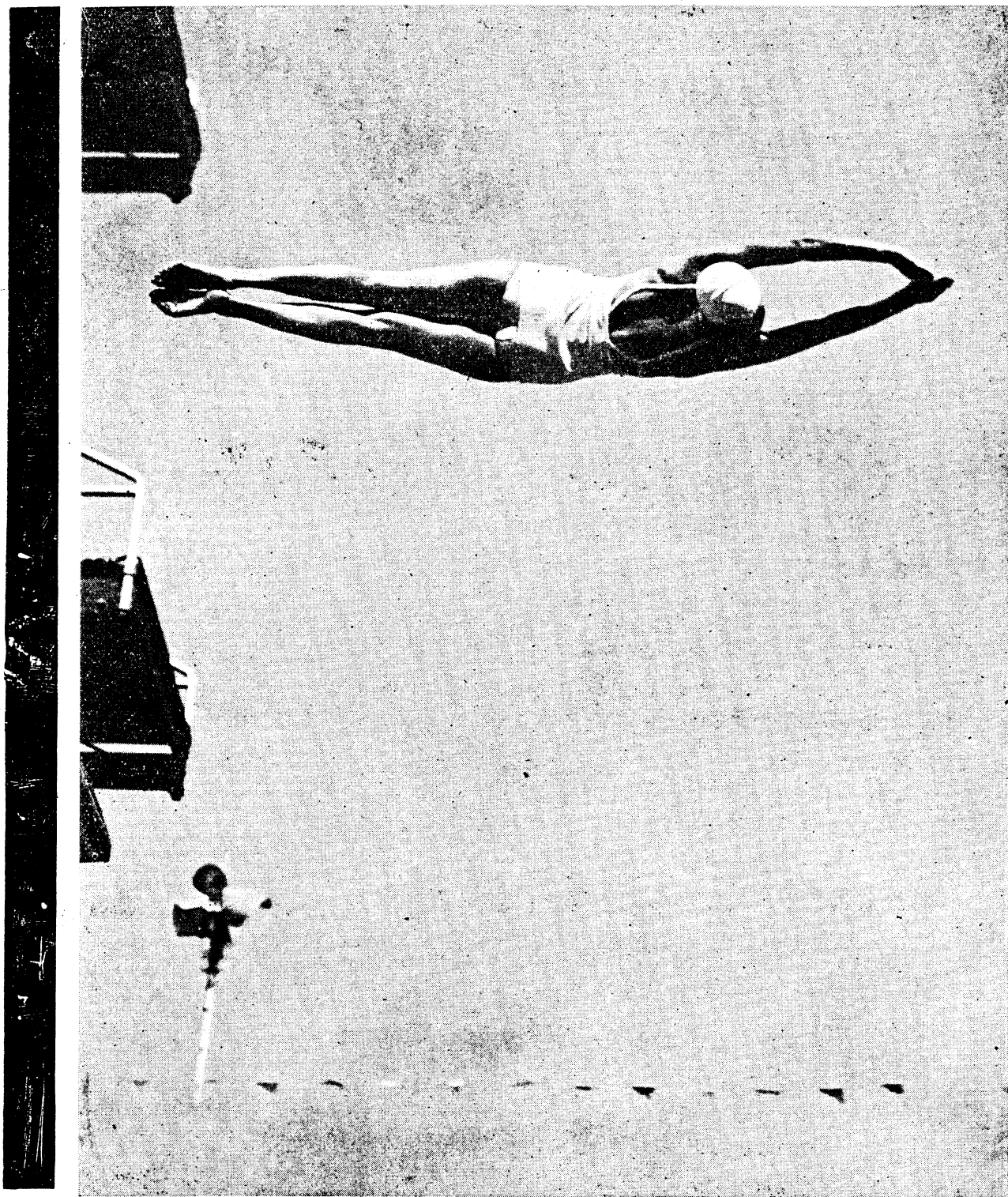


水泳

1934 NO 24



日本水上競技聯盟・機關雜誌



●日本水上競技聯盟機關雜誌 ● 水 泳 ●

24

昭和九年
5 月

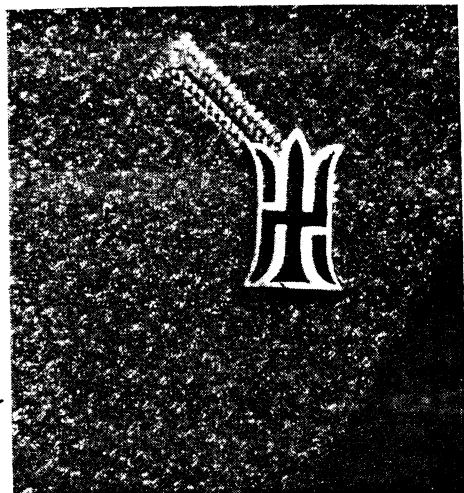
● 目 次 ● 水 泳 第 2 4 號 昭 和 九 年 五 月

今夏の躍進に期待す.....NSR顧問 飯田光太郎..(3)
第十回極東選手権水上競技豫選會.....(4)
世 界 十 傑.....日本水上競技聯盟記録委員..(6)
ジーンズ初めの練習を選手に聴く.....清川●牧野●小池..(8)
プール巡り●その七●濱松第二中學校水泳場.....(11)
消 息 欄.....(12)
指 導 ● 論 說
競泳練習法に就いて.....野 田 一 雄..(13)
平泳を始めらるゝ方々に.....渡 邊 寛 二 郎..(14)
クロール自問自答.....木 村 象 雷..(16)
選擇飛と練習數.....山 内 辰 雄..(18)
漫 録 ぷりみすたいる.....(20)
競泳を語るの會 ● 背泳.....(21)
アメリカ水の噂とたより.....白 山 源 三 郎..(25)
日本競泳發達史—12—.....市 村 魁 山..(27)
兔 耳 春 風.....(33)
世界情報一束.....(34)
會 報.....(38)
特 別 賛 助
表紙版畫「黒潮に泳ぐ」中川伊作氏 ●表紙題字「池田木一氏 ●漫畫 スギタ・サンタロ

告 示

■曩きに決定の、各加盟團體に於て「水泳」有料購讀者十部以上増加の件に就き、既に實行の加盟團體もありますが未だ實行されぬ加盟團體に於かれましては是非御履行下さいます様。

■各加盟團體中、本年度代議員及び在京代議員の申告未だ無き加盟團體に於かれましては、取り急ぎ申告を願ひます。



今夏の躍進に期待す

NSR顧問

飯田光太郎

本年のシーズン初頭に於ける極東豫選會及び其の後の練習に於て、我が男子競泳の第一線及び第二線の進展は世界覇者たる地位を益々踏み固めて見事と云ふ外はない。マニラに於ける優勝は問題でないが、今夏米國三新進の來朝を迎へての日本選手權大會に於て未曾有の長水路記録の出ることは既定の事實と云つてもよいであらう。然し競泳は未だ進歩の途中にあるから記録の更新が激甚で、今年首位にあるとしても米國の新進の躍進、獨逸、伊太利の懸命なオリンピック準備、濠洲、洪牙利、佛蘭西等の精進を見ると仲々油斷が出来ない。

現在の我が堅陣の基礎となつてゐる一般泳者の數は、外國殊に水に縁の遠い歐米諸國に比すると全國民に對する泳者の比率に於て我が國が劣るとは思へないが、全國皆泳を目指してゐる我々から見ると未だ十分とは云ひ得ない。將來全國皆泳の理想が達成された暁に於て、其の中より選出される我が第一線の威力は豫想を超越したものであらう。

競泳泳法及び古來より傳はる泳法中のエッセンスを抽出して本聯盟が制定した世界無比の「日本泳法」——從來「標準泳法」と稱してゐた——を全國に普及して皆泳の實を擧げんと毎年講習を行ひ、「水泳指導要項」を出版して着々歩を進めてゐるが、尙一層急激な進展をさせなければ全國皆泳に達するには相當手數がかかる。我々水泳愛好者は此點に意を留めて、出來得る限りの機會を利用して「日本泳法」を津々浦々はもとより山間幽谷に迄普及せしめて、より大なる基礎を築き上げたいものである。

飛込、水球及び女子競泳等は男子競泳に比すれば幾段後れてゐるから關係者の特別な盡力を望ましい。アムステルダム以前の男子競泳の狀況と其後の發展を考へて見れば世界の第一線に立つことも遠い將來ではあるまい。

男子競泳に於て人類の達すべき最高限度を目指して進むと共に、全競技に亘つての世界利覇を速に實現する努力を切望する。

本年度重要水上競技スケジュール

5月29日7日	春季學生水球リーグ戦	5日6日(夜)	中等學校東西對抗
6月10日	早慶對抗水上競技	11日12日13日(夜)	日本選手權
17日	明、日、立三大學對抗水上競技	18日19日	日本選手權水球競技
24日	法關對抗水上競技	22日(夜)	全國女子水上競技關東豫選
7月1日10日	水泳指導者講習會	9月1日2日	小學校水泳大會(東京)
8日	三商大水上競技	9日	青年團水上競技(關東)
11日	指導者檢定試験	8日9日(夜)10日(晝)	全國帝大水上競技
14日15日	全國高商水上競技	14日15日16日	全國學生水上競技
21日22日	關東選手權(日本選手權豫選)	22日23日	全國學生飛込競技
25日26、27日	全國高校東部豫選		關東中等學校飛込競技
27日	全國高校東部豫選水球	23—30日	學生水球リーグ
28日29日	中等學校東部豫選	10月上旬	水球競技東西對抗
8月4日5日(晝)	日本選手權飛込競技		

世界十傑

日本水上競技聯盟・記録委員 四月十五日現在

本年に入るや室内競技會の盛んな歐米各國の水泳界は息もつがせぬ躍進を續け、記録の上にも踵を接する彼等の好記録を目前に見ながら、未だ競技會の機會を與へられなかつた吾が日本の水泳界は徒に歐米選手の壇まゝな跳梁を傍觀するの外なかつたが、去る四月十五日大阪甲子園室内プール(25m)で行はれた今シーズン最初の競技會、極東大會豫選會の記録は下記十傑表中に示す如く堂々水泳日本の貫録を示すに足るものであつた。極東選手補充の此の競技會は性質上所謂吾が國二流選手に與られた機會であつたが、その二流選手殊に中學選手が世界十傑の中位に名を連ねてゐることは全く刮目に價するものであり、此のシーズン始めの幸先きよき第一歩に更らに本年度の躍進こそ期待されるものである。(飯田光太郎氏編よる)

順位 時間 氏名 國 場所 水路

男子 100 米自由形

(○印110yard)

1. 世記	0:56.8	Peter Fick	米	New Haven	25m
2. 瑞記	0:59.0	Sven Pettersson	瑞	Aarhus	25m
職	0:59.0	Arne Borg	瑞		
3. 獨記	0:59.1	Helmuth Fischer	獨	Magdeburg	25m
4.	1:00.2	Jikirim Adjaludin	比	Manila	50m
5.	1:00.6	豊田久吉	日	甲子園	25m
6.	1:00.8	志村義久	日	甲子園	25m
7.	1:01.0	Cartonnet	佛	Mulhouse	25m
8.	1:01.1	Schwarz	獨	Magdeburg	25m
9. 濠記	1:01.4	N. Ryan	濠	Sydney	55y
10.	1:01.4	田口正治	日	甲子園	25m

男子 200 米自由形

(○印220yard)

1.	2:12.4	David Livingston	米	New Haven	25y
2.	2:13.0	新聞六炳	日	甲子園	25m
° 参考	2:13.0	Jack Medica	米	Eugene Oregon	20y
職	2:14.0	Arne Borg	瑞		

3.	2:14.4	片岡寅次郎	日	甲子園	25m
°4.	2:15.4	Walter Spence	加	Rutgers	25y
5.	2:15.8	大横田勉	日	甲子園	25m
°6.	2:17.0	John Maionis	米		25m
°7.	2:18.0	James Gilhula	米	Los Angeles	25y
°8.	2:18.2	Richard Cooke	米	New Haven	25y
9.	2:18.4	志村義久	日	甲子園	25m
10.	2:19.1	R. Deiters	獨	Magdeburg	25m

男子 400 米自由形

(○印440yard)

職	4:44.0	Arne Borg	端		
°1.	4:48.3	Jack Medica	米	Cosvallis Oregon	25y
2.	4:52.2	新聞六炳	日	甲子園	25m
3.	4:53.8	石原田愿	日	甲子園	25m
4.	4:54.6	根上博	日	甲子園	25m
5.	4:54.8	片岡寅次郎	日	甲子園	25m
°6.	4:55.6	James Cristy	米	Chicago	25y
°7.	4:58.4	John Macionis	米	Princeton	25y
8.	5:02.5	Taris	佛	Aarhus	25m
9.	5:03.3	Deiters	獨	Magdeburg	25m
°10.	5:04.0	Thomas Hayne	米	Princeton	25y

男子 100 米平泳

1. 米記	1:13.0	Walter Savell, jr.	米	New Haven	25m
°2.	1:13.8	Leonard Spence	英	Miami	25y
3.	1:15.9	Paul Schwarz	獨	Berlin	33 ¹ / ₃ m
4.	1:16.3	Karl Wittenberg	獨	Berlin	25m
5.	1:17.2	Witt	獨	Bremen	25m
6.	1:19.2	A. Schoebel	佛	Berlin	33 ¹ / ₃ m
7.	1:19.2	K. Beckmann	獨	Halle	25m
8.	1:19.6	Heins	獨	Berlin	33 ¹ / ₃ m
9.	1:19.3	Grandke	獨	Berlin	33 ¹ / ₃ m
10.	1:21.2	W. Forwerk	獨	Halle	25m

男子 200 米平泳

参考	2:39.4	Paul Schwarz	獨	Württemberg	162 ² / ₃ m
1. 獨記	2:43.8	Schwarz	獨	Magdeburg	25m
2.	2:44.0	E. Sietas	和	Magdeburg	25m
3.	2:48.8	Alfred Schoebel	佛	Mulhouse	25m
4.	2:49.8	Wittenberg	獨	Magdeburg	25m
5.	2:49.8	Heina	獨	Magdeburg	25m

順位 時間 氏名 國場所 水路

6.	2:51.1	Witt	獨 Bremen	25m
7.	2:51.2	山田 弘	日 甲子園	25m
8.	2:51.9	Heins	獨 Magdeburg	25m
9.	2:52.0	奥藤 修	日 甲子園	25m
10.	2:52.6	筒井 八男治	日 甲子園	25m

男子 100 米背泳

(○印110yard)

1.	歐獨記	1:03.4	E. Küppers	獨 Magdeburg	25m
2.		1:11.7	W. Schumann	獨 Leipzig	25m
3.		1:12.3	H. Schwarz	獨 Magdeburg	25m
4.		1:13.0	O. Karlson	諾 Copenhagen	33 $\frac{1}{3}$ m
5.		1:13.2	明文 一	日 甲子園	25m
6.		1:13.2	吉田 喜一	日 甲子園	25m
7.		1:13.3	E. Simon	獨 Magdeburg	25m
8.		1:13.4	秋吉 十九夫	日 甲子園	25m
9.		1:13.6	Richter	獨 Magdeburg	25m
10.		1:13.8	J. C. Scheffer	和 Amsterdam	25m

女子 100 米自由形

1.	世記	1:05.4	W. den Ouden	和 Amstedaam	25m
2.		1:10.8	Riek Mastenbroek	和 Amsterdam	25m
3.	獨記	1:11.4	Gisela Arendt	獨 Magdeburg	25m
4.		1:11.9	Lilli Andersen	丁 Copenhagen	33 $\frac{1}{3}$ m
5.	チエ記	1:12.3	Irma Schramek	チエ Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
6.		1:12.6	N. Mudde	和 Amsterdam	25m
7.		1:12.6	Joppie Selbach	和 Aarhus	25m
8.		1:14.4	Hilde Salbert	獨 Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
9.		1:14.0	Lisa Schultze	獨 Halle	25m
10.		1:14.5	I. Ohliger	獨 Magdeburg	25m

女子 200 米自由形

(○印220yard)

1.		2:29.6	W. den Ouden	和 Amsterdam	25m
2.		2:41.0	Riek Mastenbroek	和 Amsterdam	25m
3.	濠記	2:42.0	Joyce Cooper	英 Brisbane	
4.		2:42.4	Joppie Selbach	和 Aarhus	25m
5.		2:44.4	Susan Robertson	米 New York	25y
6.		2:49.6	Dorothea Dickinson	米 New York	25y
7.		2:50.0	Puck Oversloot	和 Amsterdam	25m
8.		2:50.4	Elsie Ferril	米 New York	25y
9.		2:50.7	Lilli Andersen	丁 Copenhagen	33 $\frac{1}{3}$ m
10.		2:54.4	Elly Larsen	丁 Aarhus	25m

女子 400 米自由形

(○印440yard)

1.		5:42.6	Lilli Andersen	丁 Aarhus	25m
2.	英濠記	5:50.2	Joyce Cooper	英 Brisbane	
3.		5:55.4	Edna Davey	濠 Sydney	50y

順位 時間 氏名 國場所 水路

4.	6:08.4	Hilde Salbert	獨 Magdeburg	25m	
5.	6:08.9	K. Hanicke	獨 Magdeburg	25m	
6.	6:11.4	Halbsguth	獨 Magdeburg	25m	
7.	6:12.0	Lotte Grossmann	獨 Leipzig	25m	
8.	チエ記	6:16.8	Irma Schramek	チエ Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
9.	6:19.0	Paula Mewes	獨 Halle	25m	
10.	6:28.7	E. Kastl	獨 Bremen	25m	

女子 100 米平泳

1.	1:25.0	Else Jacobsen	丁 Aarhus	25m
2.	1:27.6	Fransje Hessel	和 Amsterdam	25m
3.	1:27.9	Engelmann	獨 Berlin	25m
4.	1:28.6	G. Brouwers	和 Amsterdam	25m
5.	1:29.7	Inger Kragh	丁 Copenhagen	25m
6.	1:29.8	Hanni Hölzner	獨 Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
7.	1:30.1	Matthes	獨 Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
8.	1:30.8	T. Verbeek	和 Amsterdam	25m
9.	1:31.4	Gerda Suchardt	獨 Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m
10.	1:31.7	Lisa Roewe	獨 Berlin	33 $\frac{1}{3}$ m

女子 200 米平泳

(○印1220yard)

1.	3:06.1	M. Genenger	獨 Magdeburg	25m
2.	3:09.2	Fransje Hessel	和 Amsterdam	25m
3.	3:09.4	Gr. Brouwers	和 Amsterdam	25m
4.	3:09.8	Traute Engelmann	獨 Magdeburg	25m
5.	3:10.2	Elsa Jacobsen	丁 Aarhus	25m
6.	3:10.2	Clare Dennis	濠 Sydney	50y
7.	3:10.3	L. Roewe	獨 Magdeburg	25m
8.	3:12.0	E. Matthes	獨 Berlin	25m
9.	3:12.5	Blattmann	獨 Magdeburg	25m
10.	3:13.0	Claire Dreyer	獨 Copenhagen	33 $\frac{1}{3}$ m

女子 100 米背泳

1.	1:21.0	Puck Oversloot	和 Amsterdam	25m	
2.	丁記	1:21.6	Lilli Andersen	丁 Copenhagen	33 $\frac{1}{3}$ m
3.	1:21.8	N. Senff	和 Amsterdam	25m	
4.	1:22.2	E. V. Davies	英 Aarhus	25m	
5.	1:22.2	Tove Nielse	丁 Aarhus	25m	
6.	1:23.6	Riek Mastenbroek	和 Amsterdam	25m	
7.	1:24.3	Willy den Ouden	和 Aarhus	25m	
8.	1:24.4	Anni Stolte	獨 Düsseldorf	25m	
9.	1:24.6	Arendt	獨 Magdeburg	25m	
10.	1:25.0	Halbsguth	獨 Magdeburg	25m	

記録の上に於て女子の躍進も目覺ましいものがあるが。吾が國の女子には未だ競技の機會が與へられない爲に残念乍らその中に名を見る事が出来ない。

第十回極東選手権大會水上競技豫選會

日本水上競技聯盟主催・擔當大阪體育協會

昭和九年四月十五日甲子園室內プール25米

豫選はタイムレースとし上位五人を入選と

する。 氣温 24° 水温 23°5

2. 寺崎 一夫 (京二商)	5:05.2
D. 獨泳片岡寅次郎 (稻泳會)	5:06.8
決 勝	
1. 新聞 六炳 (稻泳會)	4:52.2
2. 石原田 愿 (明大)	4:53.8
3. 根上 博 (聖ボール)	4:54.6
4. 片岡 寅次郎 (稻泳會)	

100米自由形豫選

A. 1. 豊田 久吉 (日大)	1:00.6
2. 山本 文尙 (京二商)	1:07.8
B. 1. 長谷川卯佐美 (無所屬)	1:02.4
2. 木下 善一 (ナタシオン)	1:02.8
C. 1. 田口 正治 (同大)	1:01.6
2. 片山 兼吉 (明大)	1:02.2
3. 井上 茂 (國大)	1:02.4
D. 1. 志村 義久 (稻泳會)	1:00.8
決 勝	
1. 豊田 久吉 (日大)	1:00.8
2. 志村 義久 (稻泳會)	1:01.2
3. 田口 正治 (同大)	1:01.4

200米自由形豫選

A. 1. 新聞 六炳 (稻泳會)	2:14.4
2. 田口 正治 (同大)	2:20.0
B. 1. 志村 義久 (稻泳會)	2:18.4
2. 小林 政夫 (岐阜藥專)	2:34.6
C. 獨泳片岡 寅次郎 (稻泳會)	2:15.4
D. 1. 大横田 勉 (明大)	2:18.2
2. 岡本 一男 (和中)	2:34.8
決 勝	
1. 新聞 六炳 (稻泳會)	2:13.0
2. 片岡 寅次郎 (稻泳會)	2:14.4
3. 大横田 勉 (明大)	2:15.8

400米自由形豫選

A. 1. 新聞 六炳 (稻泳會)	4:59.4
2. 桑野 正實 (日大)	5:24.4
B. 1. 石原田 愿 (明大)	5:02.4
2. 田淵 常太郎 (和中)	5:52.0
C. 1. 根上 博 (聖ボール)	5:01.0

800米自由形豫選

A. 獨泳田中 一男 (稻泳會)	10:42.6
B. 1. 石原田 愿 (明大)	10:33.4
2. 永見 達明 (稻泳會)	10:36.6
C. 1. 根上 博 (聖ボール)	10:27.4
2. 寺崎 一夫 (京二商)	10:53.8
D. 1. 武村 寅雄 (明大)	10:50.0
2. 山岸 小五郎 (關大)	11:21.4
決 勝	
1. 石原田 愿 (明大)	10:16.0
2. 根上 博 (聖ボール)	10:22.6
3. 永見 達明 (稻泳會)	10:31.8

100米背泳豫選

A. 1. 明文 一 (小松商)	1:14.2
2. 勝久 重隆 (稻泳會)	1:14.4
3. 秋吉 龍二 (日大)	1:16.4
B. 獨泳吉田 喜一 (佐伯中)	1:13.2
C. 1. 鈴木 政雄 (明大)	1:14.8
2. 山田 薰 (無所屬)	1:15.8
3. 中西 長兵衛 (關大)	1:22.8
D. 1. 秋吉 十九夫 (日大)	1:14.0
2. 角野 二郎 (關學)	1:14.6
決 勝	
1. 明文 一 (小松商)	1:13.4
2. 秋吉 十九夫 (日大)	1:13.4
3. 吉田 喜一 (佐伯中)	1:14.2
4. 角野 二郎 (關學)	
5. 勝久 重隆 (稻泳會)	

200米平泳豫選

A. 1. 筒井 八男治 (聖ボール)	2:52.6
2. 古莊 次平 (稻泳會)	2:55.6

極 東 大 會 消 息

四月二十一日の参考レコード會

合宿開始來選手はいづれも好調にて、二十一日午後三時舉行されたレコード會には

100米背泳 清川 正二 1:07.6 (世界新記録)
河津憲太郎 1:08.0 (世界新記録)
200米平泳 小池 禮三 2:39.2 (世界新記録)

シーズン初めとして全く想像もしなかつた三つの世界新記録を生んだ。鶴岡監督のもとに世の喧囂たる参加問題を他處に選手はひたすら練習にいそしみ各選手共更に好調を加へた。

四月二十五日のレコード會

二十五日午後六時半より舉行されたが、各選手の足並みも既に揃ひ、

200米自由形 新聞 六炳 2:10.4 日本新記録
100米背泳 河津憲太郎 1:08.4 日本新記録
800米自由形 牧野 正藏 9:49.8 世界新記録
北村久壽雄 9:51.8 世界新記録
本田惣一郎 9:53.8 世界新記録
200米平泳 小池 禮三 2:36.4 世界新記録
400米自由形 横山 隆志 4:45.8 世界新記録
石原田 愿 4:46.2 世界新記録

世界記録並びに日本記録を突破するもの實に八つに及んだ。

兩レコード會とも非公式にてレコード會を行ふ事を三日前に發表するの形式を取らなかつた爲一正式に世界記録と稱する事の出来ないのは遺憾であるが、参考記録として燦然と世界記録の上位に臨むものである。もつてマニラに向ふ日本水泳チームの意氣を示すに餘りあるものであり、更に今夏の水泳日本の驚異的躍進が期待される。

かくて國民の信望と期待と負ひ一行二十六名マニラに向ふべく二十八日神戸にて平洋丸に乗船。マニラに於ける日割次の如し。

マニラ着 5月7日 宿舎 ラ・サール・カレッヂ
水上競技日割日 (リザール公園総合競技場プール午後5時より)

16日 50米豫 200米平豫 400米豫
17日 50米決 200米平決 400米決
18日 100米豫 1500米豫 100米背豫
19日 100米決 1500米決 100米背決

800リレー決

マニラ發 5月21日 平洋丸にて出帆の豫定
神戸歸着 6月2日の豫定

3. 瀬良 陽介 (和中) 2:56.4
B. 1. 高 畠 秋介 (慶大) 2:57.2
2. 前田 倍三 (稻泳會) 3:04.4
3. 加藤 泰一 (岐阜藥專) 3:08.4
C. 1. 奥 藤 修 (明大) 2:52.4
2. 山 田 弘 (稻泳會) 2:53.0
3. 芳賀 忠房 (關大) 2:55.6
D. 1. 岡田 達男 (日大) 2:55.2
2. 田崎 邦彦 (關學) 2:58.4
E. 1. 伊藤 三郎 (明大) 2:54.8
2. 田口 正之 (臺中二中) 2:58.8
3. 菅野 義忠 (門司商) 3:04.6

決 勝

1. 山 田 弘 (稻泳會) 2:51.2
2. 奥 藤 修 (明大) 2:52.0
3. 筒井 八男治 (聖ポール) 2:52.8

競技終了後直に銓衡委員會を開き次の六名を追加することに決定した。

- 自由形 豊田久吉(日大) 片岡寅次郎(稻泳會)
新聞六炳(稻泳會) 石原田愿(明大)
背 泳 明文一(小松商)
平 泳 山田弘(稻泳會)

尙昨年決定した選手十六名と共に

第十回極東大會水上競技日本代表チームは
監督 鶴岡 英吉 競技役員 中村 豊
コーチ 松本 隆重 マネージャー 根來幸成
選 手

自由形

- 竹村 公良(早大) 高橋 成夫(早大)
梅田利兵衛(高師) 遊佐 正憲(日大)
阪上安太郎(早大) 杉 本 盛(日大)
横山 隆志(早大) 牧野 正藏(早大)
北村久壽雄(高知商) 本田惣一郎(立大)
豊田 久吉(日大) 片岡寅次郎(早大)
新聞 六炳(早大) 石原田 愿(明大)

背 泳

- 清川 正二(東商大) 河津憲太郎(明大)
入江 稔夫(早大) 明 文 一(小松商)

平 泳

- 小池 禮三(慶大) 葉室 鐵夫(日大)
大崎卯藤久(關學) 山 田 弘(早大)

以上二十六名とす

翌日より鶴岡監督のもとに同プールに於て合宿練習開始
練習時間 10時—12時 3時—5時

シーズンの初めの練習を

選手に聴く

清川・牧野・小龍

背 泳

清 川 正 二

一口にシーズン初めの練習法と云つても、室内プールを使用し、四月一杯まで室内で泳ぎ、五月初めから戸外プールへ出て正式練習を初める都會の選手の練習法と室内プールの設備も無く、前年の十一月から殆んど水に入らないでゐる而も四月中旬から直に戸外プールで練習を初めなければならぬ地方の選手のそれとでは自ら大きな差別があるのが當然だと思ふ。此處では私は後者の室内プールを有しない地方の選手諸君を主眼として、私の實行してゐる練習法を簡単に述べる事とする。今年度の練習を開始されるに當つて幾分でも御参考になれば幸と思ふ。

櫻の花が咲いても、四月と云へば気温も水温も未だ低い。可成り保温装置の施されてある室内プールで練習してゐるものでも、練習の間々には風呂へ入るか、又は温いシャワーで身體を打たしてゐるのが普通である。まして、戸外プールでは十分も廿分も續けて水中に在る事は可成りの苦痛である。で矢張り藁火で暖を取つたり、又は風呂をたてて、身體を温めてはプールへ入り、冷えると又暖を取ると云ふ事が普通に行はれてゐるらしい。私は此の代りに體操、繩飛或はバスケットの様な豫備運動をして、身體を内部から温める。是等の豫備運動に就いては、前號乃至前々號に掲載された柳田氏、松澤氏及び金子博士の三氏の特に水泳選手の爲に考案されたものを御参照願ひ度い。プールの附近にバスケットのコートでもあれば球を遊ぶも良し。かくて二十分から三十分程の豫備運動で、全身の筋肉を豫め次の運動に慣らしておき、汗も拭ひ一應少憩する。

次に愈々水に入るのであるが、私は一日の練習を次の様に五ツに區分して實行してゐる。

- 1、ウォーミング、アツプ 200米
- 2、ミツテル 400米
- 3、足の練習 200米
- 4、腕の練習 200米
- 5、ミツテル 200米

此處で少しく説明を試みるならば、2のミツテルと云ふのは、之は我らの尊敬する松澤監督の創造された語であるが、今までの様に徒に長くブラブラ泳ぐ所謂ロングとは多少異り、自分の全力の凡そ七割程の力、速力で泳ぐ事を云ふのである。

3足の練習のとは背泳の時のビーチングのみの練習で此の場合両手は頭上の前方に出来るだけ真直ぐに延ばす様にする。此の際、一言する事は、此の姿勢を採ると身體全體が沈む人がある。そんな人は、出来るだけ腕を真直に延ばし、腰をピンと張る様に勉める事。頭の位置は出来るだけ顎を引いて、自分の足先の働きを見得る程度に保つ。それでも、尙、沈む人は兩腕を身體の兩側に持つて來て、腰の邊で身體の浮きを取る。そして身體はくの字に、へこまない様に出来るだけ一直線を保つ様に注意する。段々身體が浮く様になつたら、前記の様に腕を延ばす練習をする。4の腕の練習とは背泳の時の腕の動作のみで泳ぐ事であつて、この場合、足は出来るだけ使はない様にして引き運られる様な氣持である。此の際手のフィニッシュには特に力を入れて搔く習慣を作つて了ふ様に心掛ける事が必要だと思ふ。

5のミツテルは、今まで手、足、夫々別々に行つてゐたのを纏める意味で相當なスピードで泳いでみる。

以上の練習を一遍通り實行してみた後に、未だ泳ぎ足りないと思つた場合、又は時間的に、更に気温、水温其の他尙餘裕のあつた場合には、所謂ロングな

り又はフォームの改良などの目的で、存分泳ぎ廻る事にしている。

併して前述の各部分各部分はその入水所要時間から云つて最大なものがせいぜい五分程であるから四月の比較的水温の低い時でも充分実行出来ると思ふ。此處で注意を爲る事は各部分各部分の切れ間に就いてであるが一部分を終へたならば直に水から出てタオルで身體をよく拭ひトレーニングシャツとパンツで身體を包み、保温並びに疲労恢復を勉める事。**ダツシュ**に關しても一言しなければならぬが、

自由形

本年度は極東大會が有ると云ふので、都會の私達は幸福にも室内プールで、昨年十一月から充分練習する事が出来ました。けれども地方では室内プールの設備がないので冷たい水で練習するのですから、私達と違つて充分練習することが出来ない。故に風呂に入つて身體を温めて泳ぐ事でせうが、餘り無理をして身體を痛める事があるから餘程注意しなければなりません。

然し私達の練習方法が少しでも皆様の御役に立てば幸福に思ひます。

私達は室内、田舎の中學生は室外、そこに差別はあるけれども練習方法に於ては同じ様だと思ひます。而し水の冷めたいのと温いのですから、永い練習と短かい練習ですから、そこに少しは差が出来るでせう。一般に都會の選手は冬も練習出来ますから、非常にシーズン始めは調子が良いけれども、田舎の選手はシーズンの中頃となると、非常に調子が良くなります。それ故に各自の調子を良く考へて、自分は練習し始めてすぐ調子が出るか、それとも永く練習しなければ調子が出ないか、もし後者と思ふ人は早くから始める様にしなければ夏の大切な大會に失敗したりする事があります。充分自分の調子を考へて練習開始をしなければなりません。

扱て室内プールでの練習方法を述べさせて頂きます。私達は毎日學校終了後二時から四時迄市立一中の室内プールで練習を致しました。室内プールで練習開始する以前には陸上でラグビーなどをして身體を造つておきました。冬季中何も準備運動をしないで遊んでるよりも、少し位あばれた方が私は身體の調子が良いのです。もし冬季遊んだりすると身體がだらけてしまつて練習にも力が入りません。

之に關しては私自身としてはシーズン初めにはあまり行はない事にしています。自分が練習を始めてから相當時日も経ち、自分のフォームが或一定の型に決つてからは毎日の練習の最後には(如何に疲れてるても)三、四回のダツシュを実行する様にしています。

以上は大體未だ水温が相當低い時分に就いての練習法に就いて述べたのであるが、追々と気温、水温が昇るにつれて、各部の數量の増へて行く事は此處に取立て、書き上げる迄もない事である。

牧野正藏

然し人に依つて冬は何にも運動しないで遊んだ方が良いと云ふ人がありますが少しは蹴球や體操などをしても悪くはないと思ひます。

次ぎに水の中の練習ですが**始めの一週間の間**は非常に軽く500米位やり、**二度目に又500米位**練習して歸ります。

そして一週間程後には先づ**最初に1000米位**泳いで、次に**バタ足**を100米と**手ばかり**100米位、そして**最後には少し力を出して200米位**練習して歸ります。

始めてから一週間位たつと身體も少しは水に慣れて來て、又フォームも去年のフォームを思ひ出します。一ヶ月位同じ様な練習を毎日繰返して居ります。

私は自分が今日はこれだけ練習をやらふと思へばきつとそれだけは練習を実行する事にしています。

一月位練習をしてから今度は本當の練習方法に取りかかります、僕は1500米ですから一番先きに1500米泳ぎ、其の後に**バタ足200米、手ばかり200米**やり、**終りに400米位**中位の力で以つて泳ぎます。1.00泳ぐにしても自分の泳ぎを**絶へず頭の中に考へ**ながら泳ぎます。そしてフォームのくづれない様に努力致します。

調子の良い時には自分の氣の濟むまで、練習しますが、もし調子が悪いと感じるとすぐ水から上つてしまふ癖があります。

而しこんな時でも大抵一日程休めば疲労も取れますから又元氣になります。

以上色々とはぐだらない事を述べましたけれども、注意を致す所は

第一練習開始 今年極東大會がありますから例年より早くから開始致しましたけれども普通ならば**四月初めから致します。**

第二は自分が練習してゐる時でも常に注意してフォームに気を付ける事。

第三シーズン始めの練習は餘り無理をしない事て

平 泳

我々運動選手は來るべきシーズンに於てよりよい成績を擧げる爲に、シーズン始めよりシーズンに向つて練習を開始するのである。永い間の冬眠から覺めてインドアのプールより薄寒いアウトアのプールへと練習を續けるのです。

練習と云つてもシーズン始めに於ては過激なる運動も出來ずデンマーク體操をやつたり適度に軽く泳ぐ位の程度です。追々と水に馴れて來るに従つて泳ぐ距離も延し、又相當強い練習を始めるのである。

兎に角シーズン始めの練習はその年のコンディションをも支配するものであるから練習法等も相當熟考の上にて行わねばならぬ。唯無闇に練習すればよいと云ふ様な事は必ずつゝしみ、其の道の先輩等の意見を尊重し十二分の研究を重ねなければいけない。

ブレストは手と足との釣合を一番重要視するから泳法を特に気を付けて泳がなければ折角のフォームも崩す様な結果を招く事にならないとも限らない。

私の用ひてゐる所の練習法は次の様です、先づ初めて水に入る頃は唯軽く水に體を浮かしてゐる程度のものにしておいて追々と正規の練習に入るのである。正規の練習にはいれる頃迄は長い距離を十分にフォームに気を付けて泳いで居ります。正規の練習はレースの日數から考へて適當の時期を見計らつて行ふのである。

私の練習方法は次の順序によつて行ふ。

- (1) ウォーミング、アツプを行ふ（是はシーズン初めの練習には必要である）
- (2) 400米又は900米のミツテルと800米のロングを隔日に行ふ（是は泳のスピードとそのスピードの持続性を主な目的としてゐる）
- (3) 足の練習(ケリ足)を400米位と手の練習(手のみにて泳ぐ)を100米位を行ふ
- (4) 手足の釣合の練習を軽く適度に泳ぐ（是は3にて手足別々に練習したのを調節する意味であつて3が終ると直ちに連續して行ふ）
- (5) ダツシュ 50米或は25米を全速力で泳ぎ切る、是は適度に二、三回行ふ
- (6) クリーングダウンを行ふ（是は最後に全部

あります。

以上注意して練習すれば良いと思ひます。

小 池 禮 三

を片付ける意味であつて、たいした効果のあるものではないが、規則正しい練習をする上には是非とも必要とせねばならぬ。

以上述べた練習は私達學生なるが故に午前中授業の爲午後一回の練習しか出來ない場合であつてレースが夜か晝又は午前中の比較的早い場合等は夫々その時の状況を充分に考慮して練習法も變えねばならぬ。

練習と練習との間の時間は充分に取つて前の練習の疲労を取り去つてから次の練習に移ると云ふ様にするのが最も効果的だと思ひます、なほ學校が休みで午前、午後の二回の練習の時、合宿練習の時、試合數日前の時等は自分の調子を考へ練習せねばならぬ。私達が練習を續けてゐる場合に必ず泳ぎの調子が好調になつて去年の記録までは昇つて來るのですから、(之は遅いか早いか必ず來るものです)その時の調子を逃さずその調子を好く掴んで前年の記録より一段の向上を計ると云ふ様な事は賢明なる練習法だと思ひます。

自分の調子が相當整つて來た場合には自分のレースの種目のタイムを日を決めて取つたりその前半のスピードで泳いだりして色々と手段を講じペースの確實性を計らねばなりません。之は試合が相當迫つて來た時のことであつて、その他の時は常にタイムの向上と云ふ事を念頭に置かなければなりません。

其の他の事でスランプの時やオーヴァーワークの場合等自分で判斷に苦しむ様な場合は先輩に尋ねて一寸でも早くその悪いコンディションから抜け出す様に心掛ける事を必要とします。

兎に角シーズン初めは充分泳ぎ込んで置いて水に對する粘りを付けておくことです。そうすると少し位の無理をしても決して調子の狂も生ずる様な事なく又此の期間に泳ぎ込んであるとその基礎の上に立つて色々とは異つた練習法を試みる事が出來ます。

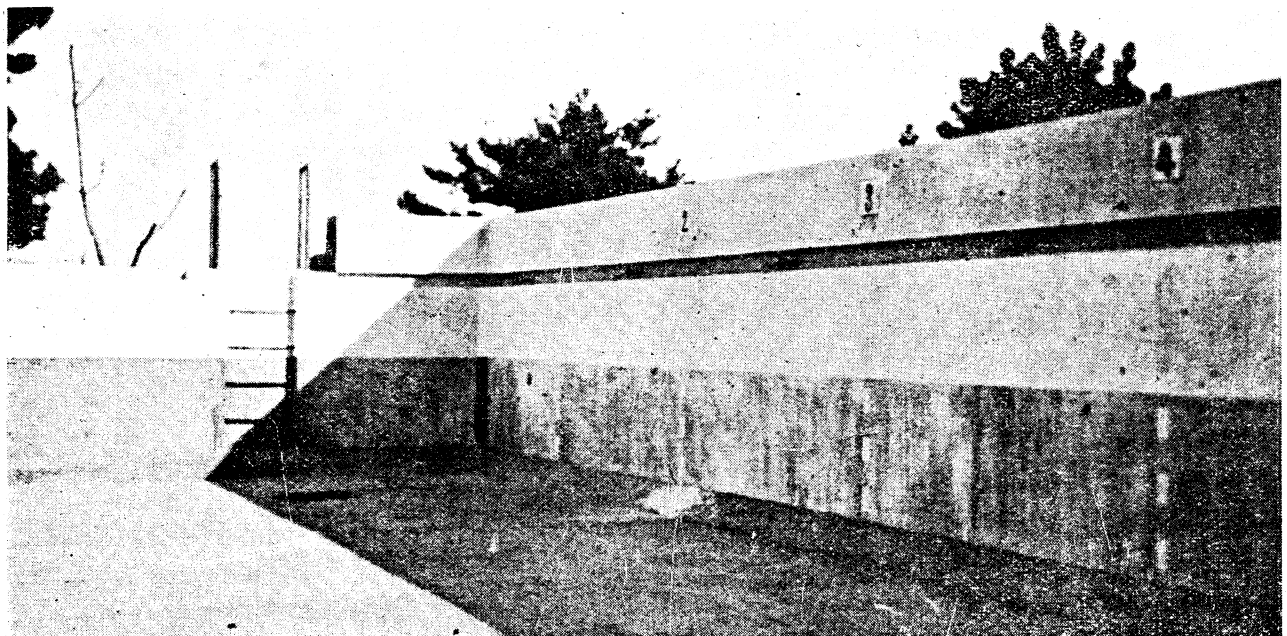
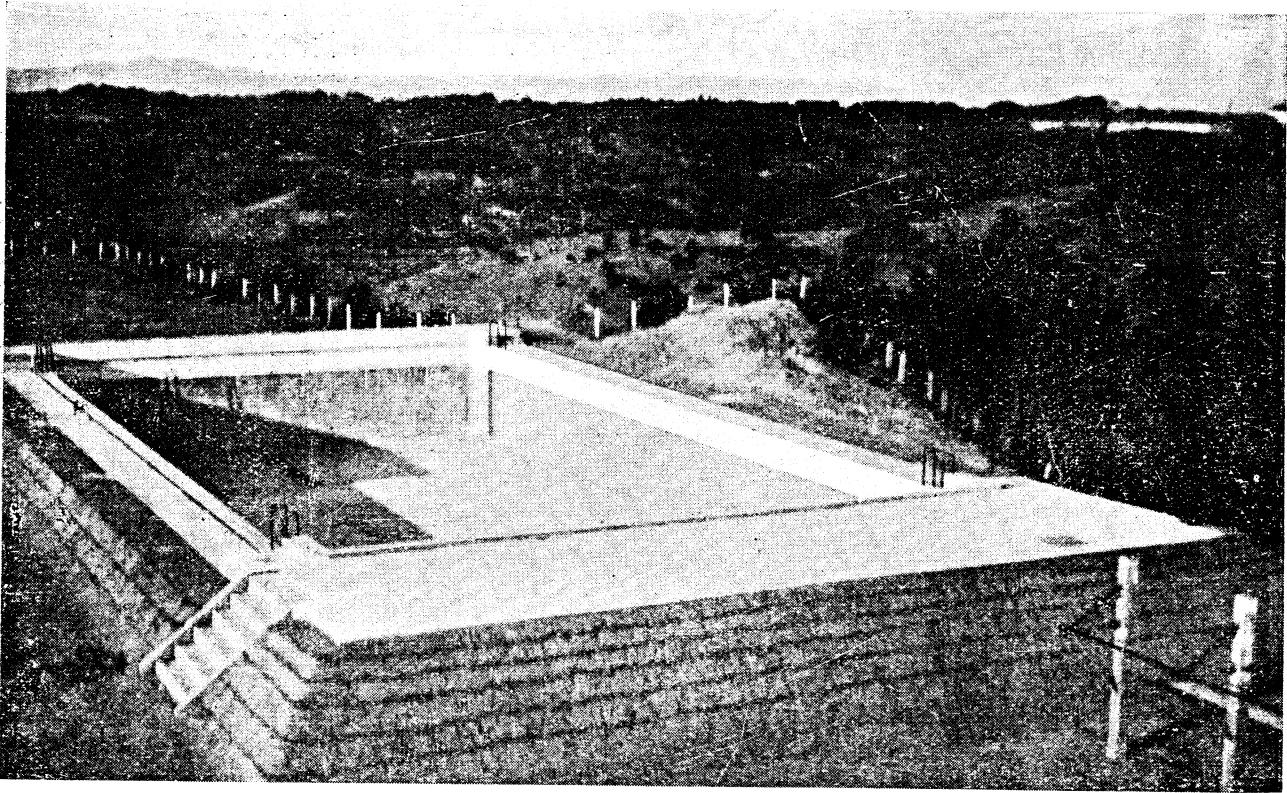
然しどの様に練習法が澤山あろうとも結局は地味に眞面目にコツコツと練習するのが最良の練習だと心得てをります。

プー ル 巡 り

その七

静岡県立濱松第二中学校

プール (公認第三十一號甲種)



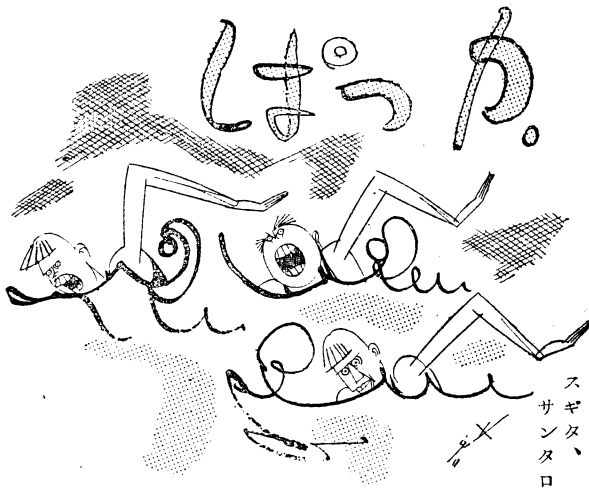
上圖、全 景

長25m 幅13m 水路6 水路幅 2m

下圖、出發臺、側面、

水深1.3m—3m 出發臺高さ .0cm 水質 淡水

カッパの顔負け、カッパ、カッパと泳げや泳げ。



スギタ、サントロ

極東大會留守中の事務引継

本聯盟名譽主事松澤一鶴氏、外國關係委員安部輝太郎氏はマニラ極東大會の體協本部役員として、四月二十二日先發。編輯主任の鶴岡英吉氏は水上チームの監督として選手、役員一行二十五名と共に二十九日神戸出發。留守中の代理主事を西本龍三氏が、雑誌二十四號の編輯事務を柴田隆二氏が引継ぐことになった。

昭和九年度各校水泳部 新入生

- 早大 小野 四郎(臺北二中) 谷口 辰三(京都二中)
- 大本 昌彦(誠立館中) 中村 定春(洲本中)
- 川島 弘(豊浦中) 友田(京都一中)
- 明大 山田 薫(大垣商) 河野 隼(修道中)
- 隈元 正賢(日大中) 木曾原 忠夫(一宮中)
- 加藤 芳雄(修猷館中) 伊藤 正利(北海中)
- 日大 葉室 鐵夫(修猷館中) 秋吉 龍二(日大三中)
- 柴原 恒雄(日大三中) 森崎 勇(城東商)
- 森原 幸彦(修猷館中) 平井 遊龜(高知工)
- 大坪 鐵男(鹿島中) 宮田 建夫(城東商)
- 首藤 武夫(臼杵中)
- 慶大 宮崎 康二(濱松一中) 長久 俣二(修道中)
- 田端 三郎(濱松一中) 高島 秋介(甲陽中)
- 谷口 米藏(和歌山中)
- 立大 榎本 武二(須坂中) 杉浦 武夫(豊橋中)
- 田中邦太郎(山形中) 山田 拓平(静岡中)
- 岩崎 三郎(日大中)
- 法大 藤田 貞男(妻中) 澁谷 春雄(磐城中)
- 大竹 新平(三條中) 攝津政太郎(大曲農)
- 横田 操(長野商) 佐川 一誠(東北中)
- 横高工 坪 信義(横商工實習) 堅田 尙(麻生中)
- 金谷健次郎(青島日本中) 井伊 直諒(府立六中)

- 齋藤 節生(東葛飾中)
 - 商船 松下 實(廣島商船) 福田 一久(豊津中)
 - 羽田野良二(鳥羽商船) 藤山 勇(安下庄中)
 - 櫻井 省平(函館中) 川村 博(吳二中)
 - 齋藤 敏明(大田原中)
 - 國學院 龜井 八郎(佐伯中) 高鍋 哲夫(三池中)
 - 中大 齋藤 孝三(京橋商) 栗田 榮司(麻布中)
 - 長谷川 涉(酒田中) 宮部 忠雄(京北中)
 - 廣瀬 榮(浪速中)
 - 帝大 關 雄二郎(一高) 谷口 中(三高)
 - 栗山 貞次(五高) 小出 靖彦(八高)
 - 大井 敏行(六高) 橋村 良辰(佐賀高)
 - 南川幸次郎(武藏高) 五味 信(東京高)
 - 山田 正男(八高)
 - 一高 池田 忠(府立五中) 渡邊 重之(小田原中)
 - 坪井 爲次(京華中) 南松 雄(府立三中)
 - 清水 辰彦(天王寺中) 森 元和(府立一中)
 - 澄田 智(附屬中) 尾崎 重毅(府立一中)
- 以下次號

昭和九年度各校水泳部主將

- | | |
|-----------|-----------|
| 前號記載の續き | 法大 市村 定幸 |
| 横高工 服部 京造 | 國學院 岡田 正一 |
| 中大 細谷 定一 | 帝大 藤井 豊 |
| 一高 瀧藤 義雄 | 東京高 秋山 新一 |
| 成城高 森 清 | 水産 矢崎 春夫 |
| 名高商 水廣宇之助 | 其他未着 |

お日出度、二組

水球の藤田明氏(前早大水泳部主將)は昨年来横濱ゴムの大阪支店にお勤めであつたが、四月十一日淺沼キヨ子嬢(大阪朝日淺沼氏令嬢)と大阪に於て華燭の典を擧げられた。折から極東大會合宿練習の選手役員諸君は合宿所スポーツマン、ホテルに程遠からぬ御新居に、陸まじいお二人の御様子を拜見する事が出来たとか。

松坂屋にお勤めの本聯盟標準泳法の河野司氏(前商大水泳部)は、日を同じうして四月十一日、是れは東京にて梅田華江嬢と華燭の典を擧げられ、代々木富ヶ谷一三八七に新居を構へられた。因に新郎河野氏は長唄に御堪能の由、その筋にては定評あるものと聞及ぶ。

就 職 報 知

三橋達郎(帝)興津園藝試験場 山本操(慶)三井物産
有吉正太郎(慶)鐘紡東京本社 原秀夫(慶)昭和肥料
奥平俊二(慶)正金銀行神戸支店
それぞれ御勤めになつた

指
導



論
説

競泳練習法に就いて

野田 一 雄

■ 櫻の花も散り、四邊が若葉に色彩られる頃、ボカボカと暖い日など、温んだ水を見ると泳ぎに餓へてゐる我々河童の心をむやみに引き付けます。けれども差障りなく、練習が出来る様になるのは。勿論地方によつて違ひますが大體五月下旬から六月にかけてであります。間もなく待ちに待つた我等の世界、河童のシーズンが訪れます。

所で此のシーズンを前にして、勿論こんなことは誰でも知つておることゝは思ひますが、初心者の御参考にねればと考へまして、心得ておくべきことどもを二三述べて見ませう。

熱心と努力

何事をするのにも熱心と努力と云ふことは必要なことでありまして、水泳を練習するに當つても此の熱心と努力と云ふことがなかつたならば、假令大成する技量を持つてゐる人でも亦如何に良いコーチにつき、如何に立派な練習のスケジュールを作つて見た所で上達は望まれません。今度「水泳日本」を代表してマニラの極東大會に出場する選手達も一朝一夕にしてあの榮冠を贏たのではありません。涙なくしては見られない、長い間の血の出る様な苦心慘憺たる努力の結果なのです。若し練習の秘訣上達の早道と云ふ様なものがあるとしましたならば、それは熱心と努力即ち一生懸命に練習して、歩、一步とその努力の結晶を積み重ねて行くことだと考へます。

健康診断をしてから練習を始めよ

健康體であつてこそ始めて計畫通りに練習も出来ますが何處か身體に故障がある様でしたら、いくら熱心に練習しても思ふ様に泳げず、練習の効果もさつぱりありません。そして泳ぎが悪いんだ、どうも調子が出ないと云ふので、泳ぎのせいにしてしまいます。

練習を始めようとする程の人は元來、元氣ですから自分では感づかないけれども、知らない間に病氣にかゝつてゐると云ふ様なこともあります。病氣にかゝつてゐることを知らないで練習をして、その爲に病狀が進み始めて氣がついて、それから慌てて手

當をすると云ふ様なことも往々あります。ですから練習に取りかゝる前に、先ず健康診断を行ひこれなら大丈夫だと云ふ自信を得てから練習を始めることが大切ではなからうかと考へます。

規則正しい生活

我々は常に元氣で張り切つて練習が出来る様に心掛けるべきで、それには規則正しい生活——元氣にまかせて無茶なことをしない、普通の生活——をするとふいことが大切です。熱心に眞面目に練習する一方休養と云ふことも至つて大事なことでありますから睡眠等も充分に取り、その日の疲れはその日の中に癒して、翌日の練習迄には又元氣で張り切つた身體にすること、三度の食事等は胃腸を壊し易い物さへ避ければ普通の食物で結構でありまして選り好みして偏食に陥らないこと、間食は出来るだけさける様にし、殊に氷水とかその他お腹を壊し易いものは絶対にさけること。

慌てゝ練習を始めないこと

冬籠りして來た我々河童にとつてはこれから暖い日などとても泳ぎたくてたまらない氣持ちになります。そこで三四人連れ立つてプールに出掛けます。身體が汗ばむ程に外氣は暖いからプールの水も何となく暖かそうに感じます。水溫は未だかなり低いのですがどうしても泳いで見たいと云ふ氣持から、元氣にまかせて水に入ります。始めは針か何かで身體を刺される様に感じますが間もなくその感じさへも

なくなつて抓つても痛さを感じなくなります。百米か二百米泳ぐと皮膚は紫色になり、唇は死んだ人の様に、筋肉關節等は硬張つて自由に動かなくなります。でも瘦我慢をして元氣に委せて泳ぐと云ふ様なことは私達も毎年経験したことであります。そして「俺は何日から練習を始めた、君等は未だ始めないのか、今日は何百米泳いだぞ」等と寒くて震へ乍ら瘦我慢をして澤山泳いだのを誇りとしたがるものです。

寒いのを我慢して何百米も泳いだのは確かに偉いし又誇りとするに足りませんが、それ程無理をして練習した所でどれだけの効果があるかと云ふことを考へて見ますと甚だ疑問と云はねばなりません。

餘り早くから練習を始めた所でそう暖い日ばかり続くものではありません。寒いのを我慢して練習して風邪を引いたり、身體を壊したりしたならば、少しばかり練習した所で何にもならないばかりか、取り返しつかないこととなります。當時は何事もなく済んでもいよいよ練習が激しくなつて來るとそれが原因して思はぬ故障が起ることもあります。ですから氣温水温共相當に昇り又肉體的にも無理をしなくても練習が出来る様になつてから、即ち具體的に申しますならば水温が十八、九度になつてから練習を始めて、決して遅くないばかりか、その方が効果的だと思ひます。

シーズン始めに一年間のプランを立てること

今年度の主なる競技會の日割は水上聯盟から発表になりましたし、その他のものも、間もなくそれぞれ発表されることでせうから。

個人として或はチームとして今年度はどの競技會と、どの競技會に出場するかを定め、そしてその中でも一番大切な、最も頑張らなければならないのはどの競技會だと云ふことを定めます、即ち何日と何日にレースがあるかを決定致しますのでそのレースに最もよい調子を持つて行く様、シーズン中一貫し

た練習の根本方針を立てまして大體の練習スケジュールを作ります。そしてそのスケジュール通りに自分の調子なり或はチームとしての調子を保つて行く様に今度は二週間とか三週間位の毎日の細かい練習スケジュールを作ります、こうして練習をしましたならば競技會に調子の一番悪い時がぶつかる、などと云ふことが避けられます。

スケジュールを作るにあつて注意すべきことは決して無理なスケジュールを作らないで、これならば必ず實行出来るかと云ふものを作ることです。レコードをあげる爲には、可なり苦しい練習もしなくてはなりません。その爲に折角作つたスケジュールも始の間は實行出来ても中途から實行困難になりがちですからこの點飽く迄初志を貫徹する様努力しなければなりません。

練習について

水に馴れさへすればどんな練習も出来ますから、最初は先ず充分水に馴れることです。水に馴れない中から頑張つて泳ぐと頭が痛くなつたり、目がかすんだりして身體の爲にも良くありませんから、初めの間は餘りピッチをあげないで相當な距離を泳ぐ。シーズンの初めは誰でも泳ぎと云ふものが不安定ですから只水に馴れさへすれば良いと云ふので漫然と泳いでおつたのでは此の間に知らず知らず色々悪い癖を覚え、その癖と云ふものは容易になほらず長い間苦勞しなければなりません。泳ぎでもやはり始めが大切であります。常に泳ぎに注意し、フォームに就いて色々研究して悪い所は矯正し、長所は益々いかす様にし、此の間に一定した泳ぎと云ふものを自分のものにしなければなりません。水に充分馴れてからはスケジュールに従つて熱心にテクニクを練習すると同時に精神的には最後まで頑張り通すと云ふ強固なる意志を養ひましたならばその努力は必ず報ひられるものと信じます。

平泳を始めらるゝ方々に

渡邊寛二郎

前々諸先輩に依つて、競泳に關する文献書中にブレスト競泳法に就いて種々研究發表された事が澤山ありますので此處に事新しく述べる迄もありませんが亦々河童シーズンとなるに當つて今年こそは大いにやつて見様なんて方々の



一九三二・カタリナ島にて・小池・鶴田

爲に大まかの御話をさせて戴きます、最近の我水泳界が餘りにも世界的になり過ぎてしまったので近頃ではクロール、バックだとかブレストは却へつて外國選手が日本選手の泳法に就いて盛んに研究してゐる様になつて來ました。

斯の如く急速なる進歩と發達とを成したのは畢竟先天的に水に親しむ國民であると同時に眞面目な練習と統制のとれた訓練に依るものであります。

扱てブレストとは胸泳とか平泳とか云ふ様に平らに胸をはつて泳ぐのであつて、クロールやバックと異つて泳ぎそのものが終始規則でしばられて左右の手足は必ず平衡であり折返しの際のタッチは少しでも不揃ひであつてはならないので非常に練習の時に注意してゐないと本舞臺に出た時思ひも掛けない失敗のあるものです。

ブレストに於て

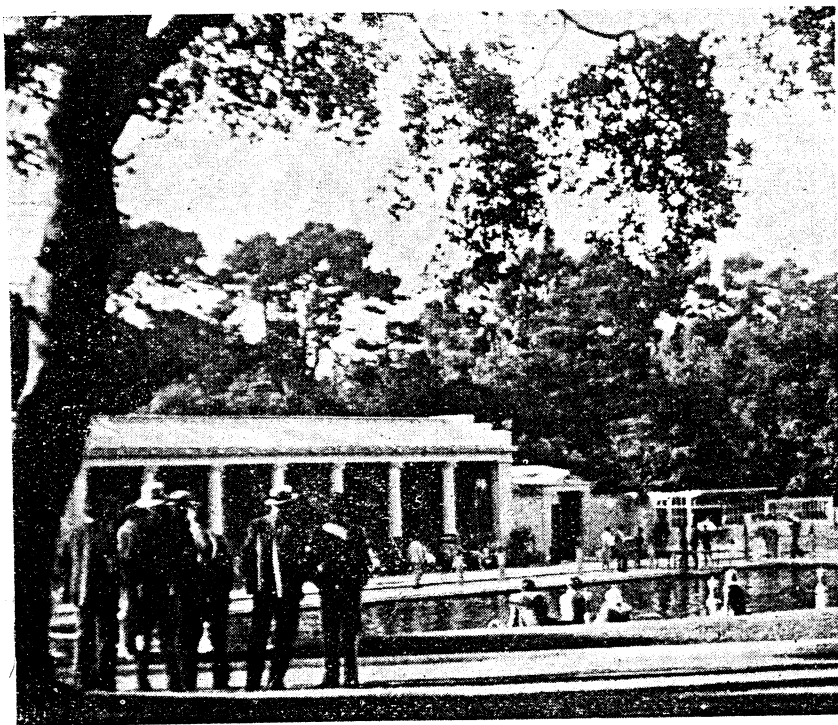
第一に重用であり注意をしなければならないのは腕と脚と呼吸との關係で

第二には手首及足先等の使ひ方であります

- A 腕を搔き始める時には脚は蹴る前の引付ける動作が始まつてゐる同時に呼吸が始められます。
- B 1 腕を搔いて水を自分の胸の方へぶつけながらその時手首は非常なるスピードをもつて水をまとめてから前方へ充分伸ばす。
- 2 その時脚は曲がつてゐる爲め水の抵抗を澤山受けてゐるから速く抵抗を無くする爲めに足首を使ひながら強く水を蹴る。
- 3 脚を蹴る時水を挟みながらするのですが非常に速い力で蹴る爲めに殆んど挟んでゐる氣分を持つてしてはならないのです。
- 4 同時に頭部又は顎を下げて身體全體が伸び切り又次の動作が始められます。

以上の方法に依り身體の大きい人小さい人に依つてその泳ぎ方を違へる事は是非必要だと思ひます。

- A 大きい人は自然腕も脚も大きいからそれだけ水に對する抵抗がある爲めに大きな動作と充分なる水のキャッチ、脚の蹴りを必要とします、それ故動作を大きくして、一搔一蹴りを完全に行ふ事にあります。
- B 小さい人は水の抵抗が少々少ない爲め水を軽くキャッチし脚の蹴りを成可く小さくしてピッチを速くし大きい人に對抗するのが得策だと思ひます。



●1937、水球選手一行の訪れたパサデナ・プール●

兩者とも前述の通り腕と脚と呼吸との關係を充分注意しないと一搔きして折角進んだのにその時の脚の曲げ方が遅かつたり又は永く曲げてゐる事等に依つてスピードが止まるか極端なものになると後へさがる様になるのも應々あります。

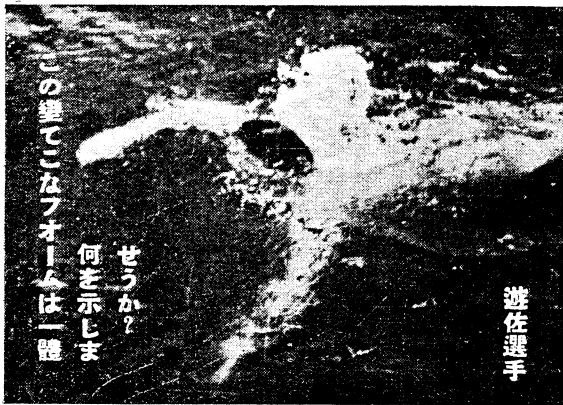
スタートに於て 脚は二本離れない様に蹴り出す事。

水中にあつて何回も搔く人もありますが、それはその人の體質にも依るので、餘り永く水中にある事は呼吸が苦しくなり水面に出てから初めの二三搔呼吸の回復する迄スピードが落ちる様です。フリッピン、イルデフォンゾなどは特例の方です。

最後に折返へし(ターン)の事ですが、危険なるタッチをするよりも完全なるタッチに依つて完全なるターンをする事を心掛けなければなりません。

オーバーフローのあるプールに於ては出来るだけオーバーフローにつかまる程度にして、進んで行つたスピードを利用して充分身體を引き付け速く回轉をし完全に蹴り出す事が大事です、危険なるタッチは折角貴重なる入選を應々失格して恨みを千載に残す様な事があります。

ブレストのタッチの時こそ審判員の一番大きな眼の光る時なのです。 尙練習の時だからと思つて良く片手でターンしてゐる人が澤山ある様ですが、あれは絶対禁物です習ひ性となるの譬、知らない内に試合などで失敗する事がいくつもありますから。



この姿でこのフォームは一體

せうか？
何を示しま

遊佐選手

クロー 自問自答

木村象雷

クローは判つたようで判らない

クローは、足でバタバタ水をたき、腕で前の水をあとへ押しやる泳ぎであり、まるで水の上をのたうちまわるような泳ぎでもある。

始めて水泳を覚えた子供などは、クローをたいして教しへなくとも、見真似手真似ですぐ覺ばへてゆくから、決してむづかしいものではない。

ところが、何しろクローは足も手も相當に早く動くものだから、一方の手があるところへ動いたとき、足はどうだ手はどうだと考へてゆくと存外むづかしいものである。

むづかしいと云ふよりも、判ないと云つた方が良いでしょう。

泳いで居るのを見ると、かはるがはる前にもつてゆかれる腕が一番よく目につく。それから頭と肩の少しと、足のしぶきなどで泳ぎ全體が頭の中に映し出されるのである。ところが身體は水の表面に出てる部分は、水の中にある部分と比較すると、非常に尠いのである。

この水の中の部分のフォームが、やはり泳ぎの大部分をなして居るのが實際である。

ところが水の中の動きは、人の目からは屆きにくいし、その全貌が判つたとしても、水の中の光線はゆがむから、精確な動きは、寫真にしる、活動寫真にしる畫き出すことは出来ない。

クローの手足はどう動かしたら速く泳げるかと云ふ問題よりも前に、クローがどんな動作をするものかを研究する必要はたしかにあると思ふ。大體のフォームですらまちがへられ易い。

私もまだよく判らないが、氣のついたところを一つ、二つあげてみる。

クローの腕は前の方でとまつてゐる時間が永い

クローの兩腕はクルクルと水車のようにまわし

てゐるかと思ふと決してさうではない。ほんとの腕の動作は一方の腕が水に浸り、その腕が水を掻き進み、手先がその腕の肩の下に来るすこし前までの間に、他の腕は、水を掻いて前にもつてこられて、しかも、水に入るまでの動作をしてしまつてゐる。

だから一方の腕が水に入つて掻き始めるまでの間は、豫想以上に永い。この間の腕の移動は、水を掻く動作、腕を前にもつて来る動作と比較してみると、時間的に非常におそい。

上圖遊佐君の寫真を見るとこれが明らかに出てゐる。右の腕が前に運ばれ、水に浸つた瞬間の形であるが、左の腕はまだ寫真のようになかなか進んでゐない。左の腕が掻き進んで右の腕のように水に浸るときは右の腕が左腕のところまで進んでゐる。右の腕の移動の尠なさを考へると、何だか新發見のような氣がしませんか？

水に浸つた腕が掻き始めまで来る間の豫想外の永い時間を腕はいつたい何をしてゐるのだからうか？この間の動作を普通キャッチと云つてゐる。

キャッチの意味は水をつかむこと即ち、水を掻く準備を整へてゐるところである事は衆知の事實である。この間の腕は水を抑へてはいけぬのだと云ふ人もある。

私はこのときは1、掻く爲の準備、2、身體の姿勢を保つ爲水を抑さへると二つの意味があると思ふ。この第二番目の水を抑さへる事の方が最も重要な役目をしてゐるのではないだらうか？

身體を一つの船に例へる。胴は船腹である。胸及頭は、へさきの方であり、足はスクリュウのある後尾である。この船は前に進む、へさきが上つた方が抵抗が尠いし、スクリュウが水に浸つて、ウラムワリをしない方が進みよい形となるのは明らかである。腕が前にもつてゆかれ水を平たく抑へる。するとへさきへ腕の長さのものが伸された事になり、腕が身體のへさきの役目をする。へさきはグラツイてはいけぬ、チャンと船腹及舵の定つた位置を崩しては

いけない。へさきになつた腕と反對の腕は猛烈に水をあとへ搔く。この動作は、身體を前に進ませる。そのスピードを、生かすように身體をよい形に保つのが、へさきの一つの意味である。あとに搔いた腕はこんどは前にもつて來られる。その腕が水の上に出ると共にその方の肩も水の表面に出てくる。腕、肩が水の上に出るのは、船に荷物を澤山積んだと同じ事で、上體が沈んで來るのが當りまへだ。しかし沈ませないようにする工夫がある。それは今までへさきの役目をしてた腕が、水を下に支へればよい譯だ。それでへさきの腕が下に抑へて段々と深くなつてくる。すると搔き初めの準備が出來てくるのである。寫眞の右の手の位置まで來ると、先に運んで來た他の腕が水の中に入つてくる。するとこんどはあとの腕が水を抑さへる事が出來るから、初めの腕は水を抑へる必要がなくなりこんどは始めて水をあとに搔き出すことになる。

兩腕の水の抑へは、交互に間斷なくひきつがれてゐると云ふ結果になる。一方の腕が水を抑へ始めてから、他の腕に引きつがれる間に、口の中で號令をかけてみる。1、2、3、1、2、3、と交互に數へると何になるかと云ふと、これが足のビートと一致して來る。ビートと云ふのは人によつて随分調子が違ふから時計のように正確にはゆかない。

腕が水を支へるのをやめたらどんな事になるか？ 上體はドカンと下にさがる。すると身體即ち船體が波にもまれて、進路は亂れるし、進みも鈍る。

左右の腕の水の抑へはリレーの引つぎの如し

これがうまくゆかねば、身體は崩れるし、足のビートは亂調となつてくること疑ひなし。

それでリレーの引つぎはスムーズにやらないといけないことになる。腕の抑さへのリレーはこの位にしておくがキャッチについてはまだまだ澤山のむづかしい事がある。双方の腕の進む格恰であるとか、水に入つたときの力の入れ具合、どれほど深いところで、水の抑へをやめるかとか、疑問をおこしてみるとなかなか判らないものになつてくる。

呼吸の時は何時が適當か

次に、呼吸するときははたして身體がどんな格恰のときだらうか？ を考へてみる。

一方の腕が水を搔いてゆくに從つて、その側に顔をまけてゆく。そしてその腕が水を搔き終つて水の上に出され、前にもつてゆかれると共に、顔はもとの

ようにふさつてゆく。その間に呼吸が終つてしまつてゐるのである。腕がどの位來たところで、呼吸をしてゐるのだらうか？ 呼吸はいきをはいて吸ひ込めば濟んでしまふから、時間にしてみると極めて短い間に終つてしまふのである。さてどのあたりで呼吸がされるものかと問はれるとちよつと參る。

これは人によつて呼吸をしてゐるときの腕の位置が違つて居るから一概には云へない。

そこで考へて見ると呼吸はローリングの最もひどいときにとられてゐるのだと云へば、先づまちがひがない。呼吸する爲に顔を水の表面に出してゐる間は割合にながいがい。顔が出ればすぐ呼吸してゐるか？ と云へばさうではない。顔が出てローリングが最も烈しいときの僅の時間に、いきを吸ひ終つてゐる。詳しく言へば、いきを出してゐる間は割合にながいがい、いきを吸ふときは極めて短い時間しかかゝらない。どうして顔が水の表面に出たらすぐ呼吸をしないか？ さうすれば早く、もとのように顔をふせるのに時間がかゝらないではないか。と云ふ人もあらう。だが顔を上げる動作一つでも、急にすると、他の手や足の動きに動搖がくる。いきを詰めてゐるときは全身に力が籠つてゐる。いきをはいたり吸つたりすると身體の緊張がゆるむ。だから、ローリングが一番烈しい時、即ち一方の腕がしつかり水を支へてゐるときに、呼吸をすると身體の動搖が尠くなつてくるのである。ローリングがまだ足りないときに息をすると、手足の動作に、變調を來たすことは明らかである。

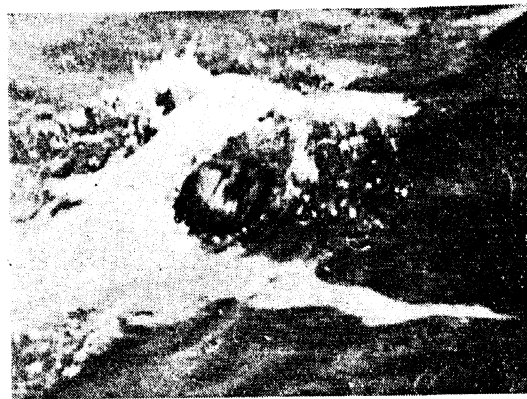
こんな事から、呼吸する場合には相當の手加減が生じてくるのだらうと思ふ。

こうして呼吸の事を考へてゆくと、ローリングと言ふ奴が、更に一枚泳ぎをむづかしくして來る。

ローリングはあるものかないものか

ローリングをしてはいけないと云つた人が澤山あ

るやうですがローリングはどんな性質をもつてゐるだらうかどれ程までさ



(坂上選手のフォーム)

れるのが普通なのか、はつきり考へた人もないやうである。ローリングは必要のないものだと考へる人があるとは全く不思議である。ローリングはクロールに伴ふ絶対に必要なもので、ローリングなしでは泳げもどうもしたのものではないと云ふのも事實だと思ふ。

ローリングの度合は、一つの程度問題であるのも事實である。

クロールの肩の動きだけを注意してみると、豫想外のローリングが行はれてゐる。手が前に伸びてゐるとき、その方の肩は前に出てゐるし、他の方の肩は上に上つて來てゐる。そして腕が水を搔き終つたときは、その方の肩は上つて、しかもうしろへ移動してゐる。だから兩肩は交互に上から前へ、前から

選擇飛と練習數

山 内 辰 雄

ダイヴァは今今年のシーズンをオリンピックに照準を向けて十分に備へる可きである。

すでに前オリンピック大會に於て小林君鎌倉嬢の入賞と米國ダイヴァの技術を目の當り見てその間の間隔を知り尙優勝する爲の技術上の目安も大體見當はついた筈であるから自己の技術上の進歩からも亦日本の飛込界の名譽の爲にも三年後にせまつたオリンピックを目指して十分に用意周到な練習をつむべき準備が必要であらう。

國際水上競技飛込委員會に依つて今年度より難解で高い難易率も持つた飛込種目が多數付加へられた事は甚だ興味が多い。前回オリンピックでは飛板飛込に於て小林君の選んだ選擇飛種目は當時の日本の飛込界にあつては相當に立派なものであると思はれたし、米國のダイヴァと雖も種目の上ではそう大した異ひはあるまいと思はれたのだが、併しそれを實際目の當り見て思ひ掛けなくも蝦型での前踏切後宙返り一回半や同じ蝦型で後踏切前宙返り一回半などを危げなく美事に飛びこなすのを見せられては、すでにその二つの種目だけで充分の間隔があるなど思はせられた。併し、スミス、シマキカ等の飛込を目の當り見せられた日本のダイヴァの其の後の進歩振りは正に白熱的である。一年後の昨年に於てはすでに充分その境地に喰ひ込んだと見受けられた。

下へ、下からうしろへ、うしろから上へと動いてゐる。肩のこの動きだけを考へてみると前とうしろへ伸びた、橢圓形の動きをしてゐる。一方の肩のおりてゐるときは、一方の肩は常に上つてゐるのが實際である。もしこれをやめると、水は力を入れて搔く事が出来ない。力を入れて水を搔いたり、水を抑へたり、腕を運んだりする事は、肩を動かす事によつてより力強いものとされる。呼吸するときは、更にはげしいローリングが必要なのである。水を抑さへる限度、ローリングの限度を考へてみると泳ぎはますますむづかしくなつてくるが、こんな事を泳いでゐる間に研究してみると、泳ぎの行き詰つた人の爲には役立つこともあると思ふ。(終)

但しこれは飛板に於てのみ云はれる事で、高飛込でも相當劇しい猛練習がつまれてゐた様だが種目の上からも技術の點から云つても飛板に比べて遅れてゐる事は否定できない。

飛込に於て先進國をしのいで勝優する爲には如何しても種目の最高をえらんでそれを充分磨き上げるだけの練習をつまねばならない事になる。昨年の進歩を以てすれば、今度新たに加へられた各群の最高種目も正統なる練習方法と勇敢なる精神をもつて行つて行けば決して途中で坐礁する様な事なく立派に表現出來得る様になれる。若しオリンピックへの代表ダイヴァとしての名譽を得んとするならば、更に進んでオリンピックに於ける優勝を狙つて進む可きである。それには自己の選擇飛込を最高種目に揃へてそれを十分に表現出來得る様になすべきで丁度今シーズンがそれに備へ得可き最好時期であらう。

尤も此の度のルール改正で飛板飛込の種目中難解な高難易率のものゝ大部分が女子には禁じられて了つたが、これは女子の飛板飛込ダイヴァにとつてかなり好條件になつたわけである。今各國ダイヴァの次のオリンピックに於ける力量を想像して見た上で、日本のダイヴァはどんな選擇飛をを揃へて進む可きかと云へば、男子飛板飛込に於ては勿論各群の最高種目を選ぶ事で、1、走前宙返り二回半、2、後宙返り二回半、3、走前踏切後宙返り二回半、及び走一回捻り乍ら前宙返り一回半の四種目は當然これを行はねばならぬが、第四群の後踏切前宙返り二回は若しどうしても蝦型の同じく前宙返り一回半の方が良く飛べると云ふ場合には僅かに〇點一の點數の異ひであるから高點の比較的付き難い二回宙返りより

は得策であるかもしれない。女子飛板の選擇飛は高難易率のものがほとんど禁止されて了つたので、これは一點八から二點位の難易率の間で選ばれた種目に充分磨きをかける可きで、平均難易率を一點九位出來れば二點〇位にすれば好いと思ふ。男子高飛込は各國共飛板に於ける技術程進んではゐない様であるが特に我國の高飛込は飛板に比べて技術上の表現美に缺けてゐる事が痛切に感じられる。之は結局高飛込を始める基礎的技術の不足と高飛込そのもの、練習が足りないとみるより仕方がない様である。が、さて高飛込の選擇飛は必ずしも最高難易率を選ばなくても、女子の飛板と同じ様な條件で自己の選んだ種目に完璧な磨きをかけた方が、無理に合はない最高種目で高點の採れない飛込をやるよりましであらう。然しこれも標準を云へば二點二以下の種目では國際的なダイヴァとは云へないと思ふ。尙新しいダイヴァには以上の様な選擇飛をいきなり始める事は不可能な者もあるであらうが併し目標をオリンピックに向ける事は一向さしつかへないのであるから今シーズンをそのもつとも近いレベル迄上げて次シーズンに充分備へる様に準備練習をすべきである。

さて以上の如く自己の選擇飛種目を決定したとして後は數多く練習する事であるが、難種目になればなる程まづ第一にそれに手掛ける迄の勇氣が必要、又その手掛ける爲には充分なる準備練習も必要で、若しこれが缺けると途中で坐礁する事が甚だ多い。幸ひに順調に練習を續けられたとしても一飛び一飛びのその都度の恐怖心は中々去るものでない。良い飛込を行ふ爲には助走と踏切に充分に大膽なる自信をもつて始めなければ、とうてい駄目だと云ふ事は誰しも氣付いてゐる事だが、恐怖心を無くす爲にはおよそ幾回位飛べばよいかと云ふに一つの飛込種目を約百回飛べば自然と恐怖心は失せるものだ、而してその上優秀なる飛込を表現出來得る様になるには凡そ一千回位飛ぶ事を要し様、故に自信をもつて競技にのぞむ爲にはそれまでに一種目宛一千回位づゝ飛ぶ事をお進めしたい。然し乍ら口にこそ一千回と云つてもこれは大變な數である事は大體の競技會期日迄の日數とその飛込回數を表してみると

各 競 技 會 期 日 迄	一 日 一 種 目 の 練 習 回 數		
	5 回 トシテ	7 回 トシテ	10 回 トシテ
日 本 選 手 權 地 方 豫 選 迄	335	469	670
日 本 選 手 權 迄	395	553	790
全 國 女 子 選 手 權 各 地 豫 選 迄	480	672	960
全 國 女 子 選 手 權 迄	510	714	1020
全 國 學 生 飛 込 迄	605	847	1210

即ち一日一種目十回宛としても日本選手權迄には約その80%がせいぜいである。尙これ丈五月十五日より正式に練習を始めたとして、殆ど一日も休まないと假定しての計算であるが關東タイヴァの大部分の練習場である神宮プールの開場されるのは毎年六月十日頃であるし又難種目を手掛ける迄の準備練習もある事だし、女子に於ては男子通りのわけにはいかない事も考へに入れておかなければならない。尙一日一種目十回として飛板飛込の例をとるとして男子に於ては十種目であるから都合一日百回飛ぶ事になるし女子では六十回になる勘定である。これだけを休みなく飛ぶとして假りに五、六人並んで少し慎重に練習するとすると約四時間はたつぷり掛る。眞夏と違つてシーズン始めの五月若しくは六月頃は兎角氣温の低い日も續くし水温も未だ上らない時ではある、雨天若しくは強風の時は二時間以上の練習はいたづらにコンディションをこはずばかりで耐へられるものでない。又學生にあつては調度練習に油の乗つて來る時期に學期試験となるものもあるであらうし、職業についてゐるものは毎日三時間以上の連續時間を探る事は不可能かもしれない、故に上の表の一種目十回宛は中々困難で、豫定はそれとしても結局七回宛位に割引されると思はねばなるまい。その爲には練習者は非常なる努力を拂ふ覺悟が必要となるが、米國その他の諸國の如くダイヴァの冬期練習に痛切に必要である處の飛込設備のある室内プールを持たない現状では一年中の苦心を表現する全日本の飛込選手權期日は都合のつくだけ遅く催して貰つた方が、ダイヴァとしても亦主催者側としても競技會の内容充實から見ても之は充分考へられて良い事であらうと思ふ。

最後にこれは當然な事であるが、優秀なるダイヴァとなる爲には必ず優秀なるコーチアにつく事である。よく耳にする事だがオリンピックでは日本の飛込は男子より女子の方が有望であると云はれる。これは、結局現在の女流ダイヴァの殆どがコーチアについて練習してゐるに反して、男子のダイヴァが各自責任を持つてくれるコーチアを持たないからである事は明らかだ。この事は早晚各ダイヴァが痛切に感じる様になる事であらう。尙次回の獨逸に於ける氣温水温も考慮に入れて冷たい水に馴れる爲に今年から十月一杯は練習を讀けた方が良いと思ふ。但しこの時期は次年度の準備練習程度の練習としてよからうと思ふ。



NSR會長末弘嚴太郎氏のお宅が舊臘砧村に立派に新築された、その御披露方々本年々頭のNSR常務理事會は會長のお宅で催され、水泳日本を祝福すべく「水上聯盟彌榮！」と大いに乾杯を挙げたまではまことに結構であつたが、イササカ、イヤサカ過ぎた爲か誰れも彼れも歸路は御存知ない人ばかり、此の頃になつて文部省に提出の書類に末弘會長の印が急に入用になつたので、お宅へ印を戴きに伺はう思ふのに誰れに聞いても路順を知つてゐる人が無い、松澤主事に聞けば『少しボートと來なければ思ひ出せない。』と街の灯の様なことを仰言ひ、安部君に聞けば『何んでも、エートあの晩東京驛へ來てト！東京驛の待合室もソハアのことばかり詳しい。誰れに聞いても一向に埒が開かないので、會長が帝大に御出掛けになるのを待ち受けてやつと印を戴くことが出來た。それにしても安部君が東京驛の事ばかり詳しいのは一體どうしたわけだらう。

編輯主任の鶴岡英吉氏は『僕はスキーに行つてもチツトも黒くならない』と氏御自身自慢していらつしやる、知らない人には大變キメの細かい人の様に聞へもしやうが實を言ふと、もうそれ以上雪焼けなんかする餘裕が無い程不斷から相當の色度をお待ち合せの御仁にて、

此の程極東大會にマニラへ監督として出掛ることにきまつたのを聞いて、

或る人は「それあ結構だ、マニラに行くのは鶴岡君に限る、第一色が物を言ふよ、定めしマニラに着いたら直ちに比嶋同胞歡迎會が開かれることだらう」と言ふ人があるかと思ふと、また或る人は心配氣に、しかし、もしこんな事に成つたら困るぜ、比島でサ、鶴岡君をすつかり比嶋人だと思ひ込んでして『彼奴、不屈だよ、ヒリッピンの癖に日本の方へばかり行つて監督してやがる。』ナンテ物議の種を

醸しやあしまいナア」兎に角親切な人達は一喜一憂。

水泳の白山源三郎氏と言へばウンあの人かと顔まで憶ひ出すが關東學院の白山先生と言つては一寸知らない人も多からうと言ふもの、此の間聯盟の事務所にお出掛けになつて

「入學試験で忙しい忙しい」とお仰言つてゐる、白山先生の内緒で述べられる所によると入學試験の口頭試問で何百人も「原籍は?」「生年月日は?」なんて同じことを聞くのは實に飽きて了ふので五六十人も聞いてゐるうちに遂脱線して

「君、スポーツの中でどのスポーツが一番良いと思う?」

「水泳です」と答へて呉れる人があると白山先生手を拍つて「ウム、君は仲々偉い」

四月馬馬でもあるまいが、先日極東大會打合せのNSR理事會で誰かが「背泳の河津君が病氣だそうだ」とこんな事を言ひ出した「また、無理をさせて佐田君の様な事があつてはならん、自重させてマニラには他に誰かを補充せねばならぬが、——斯んな噂がバツと立つてバツといた咲いた。

所が翌日スキーから歸つて眞黒になつた河津君が聯盟事務所に元氣そうな姿を現したので、一同根も葉もないデマだつたことにホツとしたものの口の悪い連中が

「ヤアお化けだおバケだ」とか「オイ河津、お前ななかつたのか」なんてやるので、當の河津君口惜しがつて

「イエ、その香典を集めに來たのですよ」と帽子を持ち廻つて逆酬、諸君御安心なさい日本背泳のトリオ河津君は斯んなに健在ですしかもほんとの更生の意氣で頑張るそうです。

背 泳

鶴岡 それでは平泳はこれで打ち切りまして是から背泳に就いての御話しを願ひ度いと思ひますが、背泳をやられた齋藤君に、先づぐツクの體型から説明して戴きませう。

—體 型—

齋藤 背泳の體型は矢張りクロールと同じ様に、出来るだけ上體を高く水面に保つて、足のキツクの力に依つて肩の方を水面に高く保つて行く體型が一番宜いと思ふ、頭の方を沈めて身體を浮かせたのでは足のキツクが効かない。

鶴岡 體型の事では明大の鈴木君が腰が落ちてゐるのを直すために随分永く練習したが遂に直らなかつたが、あれは體質でせうか。

齋藤 鈴木君のは足の甲で巧く水をキックする事が出来ないで自然に身體が立つてゐるのぢやないかと思ふ。

高石 腕を上へ伸ばした儘足の練習だけやらして見ると足の利かない人は必ず手を曲げるが、鈴木君のは僕はそれ程足が利いて居ない人とは僕は思はない。足が弱くて其の爲に腰が曲つて来て、その結果身體全體が立つて来たと言ふのではなくて、寧ろ最初からあゝ言ふ風に覺込んでしたつたので、あゝ言ふ體位に固つてしまつたと言ふ様に僕には思はれる。

松澤 その原因のどちらから来てゐるかは別問題として、僕は背泳の體位そのものに就いて考へ見て腰の曲げ方は眞直の方が一番宜いと思ふけれども、泳ぎの體位の悪い人は腰が曲つて了つて、「へ」の字を逆にしたやうな型になつて居るのが、多いがその場合どう言ふ注意したらよからうか。

齋藤 それはやはり足の甲が巧く利かない爲にキック出来ないで、それで腰を曲げてキックする様にしないと泳げないからだらう。

宮畑 刻平泳の話の時に平泳の出来ない人があると言ふ話が出たが、バックでも少くとも競争と言ふ事が出来ない人があると思ふ。それはクロールも同じだけれども第一僕等はいくらバックをやつても駄目だ、今齋藤君が言つた様に足首の餘程伸び過ぎる位の人でないとバックは出来ない。僕は足首が固いので些つとも伸びない、まるで大きな下駄を纏りつけた様なもので幾ら蹴つても些つとも足が利かない。

松澤 背泳で體質が不向な事は、其の原因がどちらから来るかは別問題として、全く致命傷と言ふべき

競泳を語るの會

1932.1.28

NSR事務所

出席者	松澤 一 鶴
宮畑 虎彦	齋藤 巍 洋
高石 勝男	野田 一 雄
田畑 政治	鶴岡 英 吉

でせう。水の中で腰が舟の様に落込んでしまつた人は動きつこ無いからね。僕は水の中で「へ」の字を逆さまにしたやうな姿勢の人よりは、寧ろ腰の方が浮いてしまふ位の方が宜いぢやないかと思ふ。

田畑 逆「へ」の字はたしかに不可ないね。

齋藤 それは水の抵抗から考へても逆「へ」の字の尻が出てゐるのは水の抵抗が多くてそんなのは全然伸びないと言つても宜いと思ふ。

松澤 言換へると體位は寧ろ平にして、足先の方が下にさがつてゐる方が宜い斯ふ言ふ事になると思ふ。

—首 の 位 置—

松澤 體型を支配するもう一つの條件として、顎の締め方と言ふか首の締め方があるが、齋藤君はあれを何ふ言ふ風に説明してゐるかね。よく首と肩がコチコチに固くなつて泳いで居る人を見受けるが、もつとも齋藤君の様に背泳向きに生れ附いた人はそんな事は些つとも感じないかも知れないがね。

野田 僕達が偶に背泳を泳いで見ると肩と言ふより首の付根の後の凹んだ所が痛くなつて參つてしまふ

宮畑 野田君それは首を起し過ぎるのではないですか、足が利いてゐないので無理に曲げやうとするので苦しくなる。

野田 いや顎を突出して見ても首を曲げて見ても矢張り駄目だ參つてしまふ。

宮畑 私はなるべく腰を延して首を自然に浮す、そうすると大變樂になる様だ。

松澤 さう言ふ様な境地を見出さうとして努力して

るけれどもそれでも、肩が凝つて来る、皆んなそうなら俺も安心した。(笑聲)

齋藤 どうもバツクは肩が凝るね、併し練習して肩が凝るのを慣れるやうにしないと駄目だ。

高石 僕がバツクを習つた時うんと首を引いて斜め後を見て泳がなければ、(天上を向いたりしては)不可ないと言ふ教はり方をしたが當時はコースロープと言ふ物が無かつたからでもあらう、此の頃の良い選手を見ると、大體天上を向いてる人が多い、清川君にしても入江君にしても、入江君は多少ローリングはするが頭は樂に水に浮かしてゐて、天上を向いてゐてもコースが曲ると言ふ心配はない。

松澤 それあコースロープに觸つて泳いでゐるからだらう。全く木村象雷君時代は確かにうんと首を引いて非常に肩が水の中に沈んで泳いでゐた様だつたが今の人達は本當に安心し切つて水に浮んでゐるね

高石 是は僕の経験だが、天上を向くと言ふよりは顎を伸して頭を寧ろ突んで行く様な氣持で身體を反らして泳ぐと、とてもスピードが出る様な氣がする。殊に競泳のラストでうんとへバツテ手足が動かなくなつた時に夫をやると幾分スピードが出て来るよ。

齋藤 それは斯う言ふわけだろ、頭を後ろに突込むと身體が浮いて来るので樂に搔けるからだ。しかしこれはへバツテ足が利いてゐないからで、足が効いてゐれば頭を突込まなくともよい。

— 足 —

松澤 外の泳ぎでもそうだが、特にバツクの場合は身體の形と言ふ事が氣になつて仕様がなない身體全體が悪くては何うにもならないぢやないかと思ふ様な場合が非常に多い、先刻から齋藤君が言つてゐる様に足首の動かない奴は仕様がなない日本人の様に足首のよく動くものは宜いが能く外國人にはヒドイ奴を見掛けますね。

齋藤 足首の利かない人は水を蹴り上げる時にグツと足首が伸び切らずに途中で止つてゐる、それで無理に水を蹴らうとするので甲で水を敲いて泳ぐことになる。

鶴岡 さう言う事は平泳にも背泳にも兩方にある譯ですね、それではクロールとバツクの足の使ひ方の違つた點、言ひ換へて見るとバツクの獨特の氣持は

松澤 まあ簡単に言つたら足首の違ひと言つた感じだね、クロールもバツクも足首を柔かにするコツは同じだけれどもバツクはクロールよりも更らに足首を伸ばして、詰り、足の甲と脛の方とを一直線にする様な氣持、それをクロールの時よりは強意識してやらないとどうもうまくキツクが出来ない。

高石 極端に言へばクロールのバタ足は膝を折つて足だけでグツと伸ばしながら水をハタクやうな動作になるわけだが、バツクの場合はそれと逆になるわけだからね、敲き下す場合はやり易いが、反對に上げる場合はほんとに自由にならない。

松澤 それも僕達クロール畑の者から見ると何んだか不自然な様な氣持がするがバツク畑の齋藤君等から言はせるとその方が自然の氣持だと言ふかも知れないね。

野田 齋藤君、足は蹴るのにクロールは下だがバツクの場合は上と言ふより寧ろ後ろの方へ蹴る氣持でやるのですか。

齋藤 さうだ、足が後ろの方へ伸びると足首が捲足の時の様になつてキツクが利いて来る。

宮畑 兎に角、背泳の選手には足首の伸びると言ふ事が必須條件だね。

齋藤 足首の伸びない人の泳ぎを見ると必ず腰が曲つて居る、腰が曲つてゐるからそれで膝を曲げて水をキツクしないと、甲で水を蹴れないわけだけれど、足首の伸びてる人は、膝を伸ばして足の根元から煽り足を使つてうまいキツクすることが出来る。足首の伸びない連中は兎に角足首を伸ばす練習をやらなければバツクのスピードも何も出ないと思ふ。オリンピックの合宿で松澤さんが一度皆にバツクを足だけで泳がせて見た所が、足首のよく伸びる連中は續くが、伸ない連中は身體が沈んでしまつて、あれ程の選手でありながら(尤もクロールにもあつたけれども)足だけで百米も續かなかつたのには驚いたね、あれは矢張足首が伸びないからだ。

足首が伸びてゐる本當に足が利いたならば足だけで鈴木君の様に手で水を下に押へないでも、清川君の様に直ぐキヤツチを搔き初めてスピードに有効な部分だけを直ぐ搔けて、しかもピッチを擧げることが出来るわけだ。

松澤 背泳の足の使ひ方の獨特の氣持と言へばまあクロール畑の僕達から言はせてもらへばクロールを通して見て不自然な所の多いのが背泳として難しい點だと言へやう。誰か天才が出て足の裏を使つてクロールと同じ様に下に敲き込んで行けぬものかね。

高石 そうしたら大したバツクの選手になつて了ふね。(笑聲)

— 腕のモーション —

鶴岡 それでは次に腕の動作に移りますが今の選手達は皆、斜横でキヤツチしてゐる様ですが、

松澤 それで宜いのではないですか、僕は寧ろそれを極端にやらしたらと思つてゐる。

宮畑 最少限度肩の所が絶対条件だね。

田畑 手は浅い方が宜いかね深い方が宜いかね、効果と言ふ點から言つたならば、

齋藤 餘り深くない方が宜いと思ふ。それにスピードを出すには出来るだけ早くピッチを上げなければならぬから、深く搔けばどうしてもピッチが上らなくなる

松澤 僕もそう思うが、手首の注意は何うしたら宜いだらう、掌を結局、搔く方向に直角に持つて来れば宜いのだけれども、ともすればフィニッシュの近くに來て親指の方を下に向けて押へると非常に利いた様な気がするのでグツト下けて股に敲き付けてフィニッシュをしてゐる人を非常に多く見受けるがあれをさせない何か適當な方法は、

齋藤 僕は斯うやらしてゐる、掌をなるたけ上の方に向けて、手首を内、下方に少し曲げさせる、そうして拇指に力を入れて搔いて來れば小指の方が水の抵抗で押されて丁度好い加減に残されるから巧い具合にフィニッシュが搔けて來る。

松澤 小指の方が後に残ると言ふのは丁度クロールの場合に寧ろ掌を外向きに搔くと言ふ意味と同じだね僕もそれは或る意味に於て賛成だけれども極端に天上向けて行つても大夫丈かい、僕はバックには経験がないので思ひ切つて言へないけれども、

齋藤 肩を落してうつかり手を伸ばしてやつたりしては駄目だ、キャッチの時に手首を柔かにして、手先を身體に對して下向きに曲げてキャッチする事が大事だ。

宮畑 初めの人矢張水面と直角に搔くと言つてやらないと分らないのぢやないかね。

松澤 いや、初めの人手は伏せて搔いてゐるでそれで水がよく當るから直角に搔いてゐる思つてゐるが、その實、進行方向には何の役にも立たぬ股の方を敲いて浮を取つてゐる。

齋藤 掌を上向きにして手首を下方に曲げてキャッチすると搔いて來るに従つて掌は後方に向いて水を押す様になり眞直にフィニッシュが出来る、それを、若し手を入れる時、眞横にしてキャッチすると外股の方までストロークして來た時、拇指が内に入つてフィニッシュが出来なくなつて浮ばかり取る様になる。それでキャッチする場所は、出来るだけ自分の眼で見へるあたりをキャッチする様にすると良いが、それが頭張ると遂に上側をキャッチしてしまう様になる。

鶴岡 それは宜い言ひ方だね、自分で見へる位の中に入れてと言ふのは宜いね。ではフィニッシュは、

齋藤 フィニッシュは矢張外股まで搔く様にさせるピッチを上げる時は外股まで搔いてその反動でズツと返す様にしてゐる、あまり途中で手を上げることはフィニッシュを不完全なものにする恐れがある。

松澤 それを、終りを強く搔くと言ふ意味でやる事は非常に賛成だけれども僕は餘りお仕舞まで長く搔いてゐる事は餘り賛成しない、と言ふのは股の所まで長く搔いて居る人は、キャッチする方でも手を浮かしたりする癖が出来はしないかと思ふ、殊に是は短距離泳法だから濟んだ方の利がないストロークを餘り戀々として搔いてゐないで、途中迄の有効の部分だけを搔く様にしろと、いつでも言つてゐるが、しかし初心人には餘り言はぬ方が宜いかも知れぬ。

野田 そうすると股迄強く搔くと言ふのではなくて、フィニッシュを強く搔いた勢で股の所迄來ると言つた方が宜いではないですかね、

高石 明大の河津君は手を曲げて運んでゐるがキャッチする時には腕をすつかり伸ばして居る。それを普通の人には曲げて運んだ手を曲げだまゝ搔く人が多い、そうすると進まない代りに非常に樂だ。

宮畑 僕はバックのキャッチする手の出来ない人は陸上の體操で直して置くより仕様がなと思つて、出来るまでやらせてゐる。

野田 僕は自分でバックを



〔九三〕布哇ワイキプーにて入江・鈴木

泳いで見るとどうも手に泡が付いて着て何んだか利いてるない様な気がする事がある、それで斯んなことを考へる、上を運んだ手を引きながら段々水に入れる様なやり方をすると泡が着いて来る。それで一遍にスポツと手を入れて了つてから掻くと泡は着いて来ないが何んだか手がそこで遊んでる様な気がしてならん、それで一體どつちがいゝだらう。

齋藤 泡が着くのはキャッチの最初の時が悪ので、キャッチした時に矢張り適当な深さまで行つてゐてもその瞬間完全に水を掴んでるなければならないのでそこが背泳のシンショウだよ。

田畑 そうだ。掴んだら入つて了ふ、そこの境地だ
齋藤 昔の背泳だと頭の方へキャッチする手が行つて居つて、そこでキャッチが出来ないから、流して来ながらキャッチする、その時水と泡がサーと来たものだが、此の頃の様横でキャッチする場合は最も有効な場所へイキナリ手が入つて行く様な泳ぎになつた。

松澤 横の方に旨くキャッチする場合でも、水を掴む瞬間は難かしい、それを僕はよく斯う説明してゐる。釣の錘だね、あれを水の中に糸を持つてポーンと投込む心持、あの氣持で手首を水の中に入れろと言ふことをよく言ふが、水の中に掌の幅位までスポンと入れた瞬間に奇麗に押えて了ふ其呼吸を手首の重さでやる。クロールの場合でもよく言つてゐるが

田畑 一體クロールとバックは兩立するものかね、抵觸するものだらうか、一人、人がやつて殊に今の様に進んだ場合に……

宮畑 僕はもつと進んで來たら、同じ素質、同じ力量の者が益々出て來るから、その種目を専心研究してゐる者にはかなはないと思ふ。結局兩方やつてゐる者は、二兎を追つて一兎も得なくなりほしないかと思ふ。單に泳ぐだけなら別だけれども。

鶴岡 では背泳の時の呼吸は何うしますか、矢張手と合せる様にリズムカルにやつてますか。

齋藤 背泳の呼吸は、手のフィニッシュと同時に吐く、それは手を掻いて來ると胸をグツと押へるから自然吐く様になり、手を伸ばした時に自然に吸ひ込まれる。それを一掻毎にやる、それをやらないと、ラストダツシュとか、さう言ふ場合に呼吸と手のストロークのフィニッシュと調和が取れない爲に無茶苦茶になる。

高石 併しそれをやつてゐると、ピッチが上らない虞れがある。それでラスト等になつたら矢張多少呼吸を止めてやつた方がピッチが上りはしないかと思ふ。一掻き毎に呼吸するためにピッチが遅れる様な

事は有り得ると思ふ。

齋藤 いや、どんな場合でも一掻毎に呼吸した方が宜いと思ふ、クロールと違つて口も鼻も水面からいつも出てるのだから手のフィニッシュを掻いてフツと吐くと、今度持つて來る時に息が自然に入つてゐて、全然努力を要しないからピッチを遅らす様なことは無いと思ふ。

松澤 成程、自然に出来るわけだね。

背泳の項終次號自由形。

今夏選手權大會に來朝 參加の米國三選手照介

メチカ

メチカ・メチカは19年、ワシントン大學シアトル生れにてレー・ドーターズにコーチを受く、1932年の羅府オリンピックには米國代表選手の數に入つたのみにて本競技には出場出來ず僅に大陸對抗リレーに出場したのみであつたが1933年には異常な進境を示し、500碼5:26.0 500米5:57.8 880碼10:15.4 100碼11:57.4の四つの世界最高記録を樹立し、本年に入るや220碼2:13.3(20碼水路) 440碼4:48.3(25碼水路)等の記録を出して米國並びに世界の中距離界を席捲した、長い方を得意とするメチカはインドア・シーズンが過ぎて愈好調を示すであらう。

フィツク

ピーター・フィツクは19年、身長6尺、體重21貫、1932の暮より突如として現れた慧星、費府にて練習中100碼51.0のワイスミュラーの世界記録と同タイムを出して一躍米國水泳界に着目せられニューヨークに迎へられてニューヨーク・アスレチック・クラブのメンバーとなる。1933年は100碼51.6 100米58.6を出し 本年に入るや躍進目覺ましく1月100米57.6(ニューヨーク25碼水路) 3月100米55.8(ニューヘヴン25米水路)の世界新記録を作り、是まで何びとも近づき得なかつたワイスミュラーの57.4(1924マイアミ25米水路)を突破した。ハンドレー氏の言によれば「フィツクの泳ぎ振りは、未だ左手のキャッチが充分でなく偉大にして荒い法法をしてゐて折返しは餘り上手でない」との事である。

ウェーヘ

正しく稱へばアルバート・ヴァンデ・ウェーヘ17年ニュージャージー州パターソン市のセントラル・ハイスクールの生徒で、未だ中央水泳界に乗り出してゐない未知數の新進である、従つて戦績は未だ淺く昨年のベスト・テンにも漏れた程であつたが、今年になつて驚異的な進歩を見せ100碼背泳1:01.0の米國新記録を生み、更に四月上旬米國室内選手權大會に150碼背泳に1:36.9の世界新記録を樹立し一躍背泳界の寵兒として第一線に乗出した。ウェーヘは自由形も相當に泳ぐが是は背泳程でなく矢張り背泳選手と見て置くが無難であらう。

アメリカ 水の噂と たよりの

白山源三郎

スミス・シュマイカー行歸る

世界中を飛込んで廻つて歩いた、スミス・シュマイカー・サマリルの一行は、日本を振出しに一年の旅を終つて昨年の秋、ロスアンゼルスに歸りついた。諸方飛んで廻つたが、スペインのバロセロナからは飛んでもアメリカまで潜る譯に行かず船に乗つて來たそうです。タイムスの寫眞にはスミスが鼻下に美しい鬚を蓄へて居る、オヤオヤ旅行中にのぼしたのかと思つたら、ツケ鬚だと書いてあつた。

スミス一行の旅行

飛んで歩いたのは日本が最初でそれから、支那、ヒリツピン、コロムボ、アデン、エヂプト、イタリア、ハンガリー、オーストリア、ポーランド、フランス、ベルヂューム、スペイン、ドイツ、中央アメリカの諸國であつた。パテカンシテーでは法王に謁見し、ハンガリーの執政にはダグラスと共に招宴に預るし、ムツソリーニは一行の演技を見たし、ヒットラーは彼等の伯林に於ける演技會に出席した。

日本は一九三六年も優勝だらう

(スミス一行の歸朝報告)

アノ先生等に何が判るものかと思ふが、判つた様なことを色々と言つて居る様である。例へば次の様な事を云つて居る。「水泳聯盟の組織は日本とポーランドが他の諸國より斷然優れて居る。その結果として優秀選手が輩出する。米國が餘程馬力をかけなければ一九三六年には日本が競泳を全部さらつて行くだらう。男子飛込では米國を除いて獨逸が最優の選手を輩出させることと思ふが、日本の女子飛込選手は米國の好敵手であらう。

「獨逸は競泳、飛込共に男子より女子選手の方が其數多く参加する事であらう。それから世界で一番美しいプールのあるのは伊太利である。」等々。

假選全米水上競技チーム

米國ではコーチや新聞記者が單獨又は合議で毎年



一九三二ノリスビエプールにて日本選手練習中のスナツプ

一年間の成績により假想全米チームを作つて見る習慣がある、左に掲げるのはお馴染のハリウッドA.C. コーチ、スエンドセン君の選定にかゝる一九三三年度全米水上競技チーム即ち各種目の第一位である、大分手前味噌もあるが面白い所もあり。

50碼自由形	タムソン	海軍大學
100碼	同 W. スペンス	紐育 A. C.
250碼	同 フキスラー	紐育 A. C.
440碼	同 フラナガン	大マイアミ A.A.
880碼	同 メデイカ	ワシントン A.C.
1哩	同 フラナガン	大マイアミ A.A.
背泳	ゼアー	フォートウェン Y.M.
平泳	L. スペンス	紐育 A. C.
個人メドレー	フラナガン	大マイアミ A.C.
飛込	デゲナー	ミシガン大學
400碼リレー	W. スペンス	シュワルツ
	ハイランド	カミング
880碼リレー	フキスラー	ウイゲット
	メデイカ	ハプケ
300メドレーリレー		ゼアー
	L. スペンス	W. スペンス

一昨年度から其地位を持続し得た者は五人に過ぎない。然も其内の四人は一昨年度第二位で昨年度第一位となつたものである。

中にもフラナガンは一昨年より引續き非常な元気で昨年はAAUタイトル三個を獲得し、シカゴでは全種目に選手権を得る等の活躍をし、一九三三年度に於ては最優秀選手であつた。之に次で最も近く追従したのがメデカであつた。然もメデカは一昨年度はラ



ブルフ・フラナガン

ロバートダン・ゼアー

ジャック・メデカ

ンクの中に入つて居なかつたのである。

此選抜は堅實と云ふことを最も重きに置きあらゆる資料を参酌してなしたものであつて、然而南加大學のギルフラの如き 100米アウト、ドア、タイトルを得て人を驚かしたに不拘 100米のランキングでは八位しか得られない事になつて居る。

全米選手権に 20碼がないのでインターカレヂのタムソンのレコード二三秒五分四が採用されて居る。ゼアーは昨年第二位で本年は第一位スペインは昨年同様第一位の動かぬ所であらう。

前掲の選手に次ぐものとして第二位が定められる即ち自由形では、ハープ・バーセルス(羅府A.C.)デジョン、ナシオニス(費府少年俱樂部)ビル・レナー(ミシガン大學)ポール・ウォルフ(羅府A.C.)ゼームス・ギルフラ(南加大學)飛込に、フランク・カーツ(羅府A.C.)マーシャル・ウエーン(マイアミ・ビルトモア)平泳にデジョン・ポールセン(羅府A.C.)ウォルター、サベル(エール大學)ジョン・シュミラー(ミシガン大學)及び背泳にゴルドン・チャルマー(ニューワーク)等が居る。

選手の分野から見ると、第一位十三名、第二位十一名、計廿四名の中、羅府A.C.は總計五名、紐育A.C.は第一位に三名で第一位の最大多数、六大學の内の五大學、即ちミシガン、ノースウエスタン、スタンホード、エール、及び海軍大學が各第一位に一名宛、南加大學が第二位に一人、エール、ミシガンが第二位に各二名、全體としてクラブが九、大學が六と云ふ振割になつて居る。

スエンゼン君は右の第一位第二位を割出すのに可なり苦心をした様だ、前掲ギルフラがシカゴで 100碼でタイトルをとつたに不拘入れて居ないらしいスペインを 100碼第一位と定めるのにも平均 0:53.2 と云ふ數字を得て始めてそれと定めたらしい。100碼の決定は餘程六ツク敷かつた様である。レナーの如き 0:53.8 と云ふ平均であるに不拘單にミシガンのリレーチームになつただけである。ノースウエスタンの

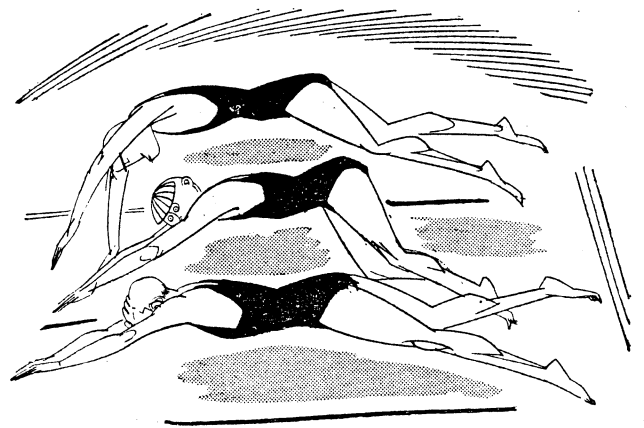
ハイランドは 0:53.9 であり、其上に一昨年の第一位シュワルツも居る、之もハイランドと殆ど同列で第三位所である。カミングはスエンゼン君の秘藏弟子で昨年はコヂヤックが且て作つたハイスクールの記録を破つて居るので之亦リレーの第四位に入れて居るのである。

220碼ではフキスラーが引續き強く、2:13.6 を出し、ワイスミューラー、ラウファー引退後、2:14.0 以下を出した最初のものである。之に次ぐものがウイゲットであり、メデカとフォークスが之に次ぐ、然而此四人が 880碼のリレーメンバーである。

440 碼の第一位決定も亦困難である。メデカがアウトドアで勝ち 500碼で 5:27.0 を出したがフラナガンは殆ど之と接屬して居た。反對にインドアではフラナガンが勝つて 5:28.0 を出し、メデカは三着であつた。結果から見てフラナガンに第一位をやらねばならないが、メデカはシーズンの終りまで遂に其本調子を出して居ないのである。

880碼ではメデカが優勝である。A. A. U. タイトルを取り、羅府の試泳では世界記録を作つた、但しフラナガンは之に接近して居た。

フラナガンは一哩では米國新記録 21:12.2 を出して第一位を獲得し、個人メドレーでは、インドアタイトル保持者レオナード・スペインを破つて、第一位を占めた。



スタートのスケッチ。

スギタ・サンタロ

出来ることなら羽根つけて、飛んで行き度や水の中。

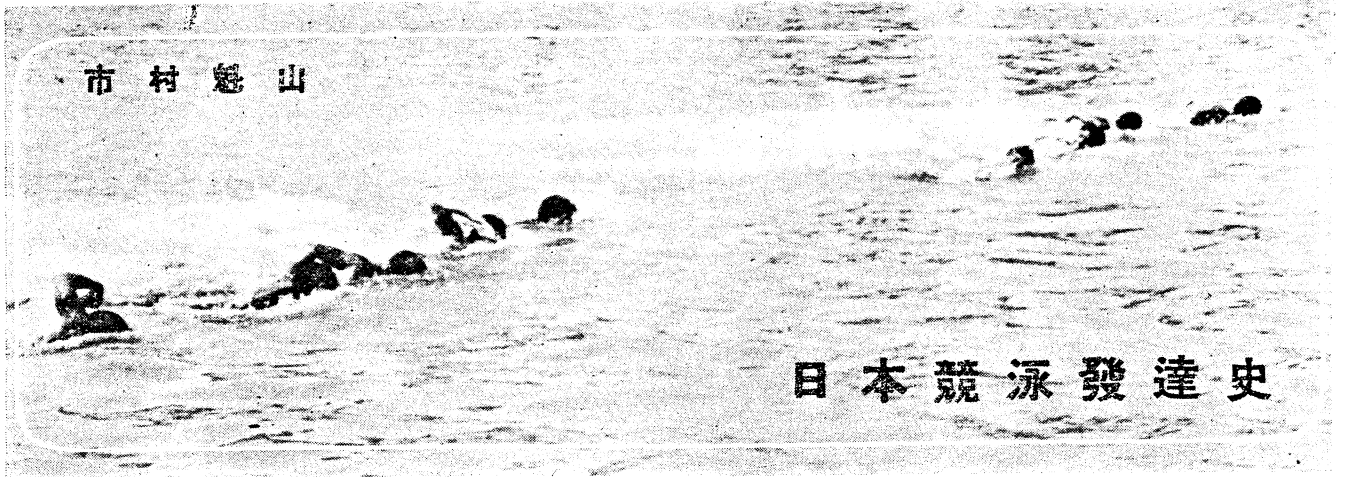
前號飛込表正誤

飛板飛込の第五群³²後踏切前逆飛一回捻り

蝦型 2.2 は 2.0 の誤り

高飛込の第三群¹⁸前踏切後宙返り一回半

伸切型 1.7 は 2.2 の誤り 1.8 は 2.3 の誤り



■1932・希旺・ワイキキプールにて■

第二章 競泳躍進時代 (自大正12年度 至大正15年度)

— 12 —

第二 競泳躍進期

(1) 鬱勃たる新興勢力(大正十四年度)

日本水上競技聯盟、全國學生水上競技聯盟等の良き指導者によつて面目を一新したわが競泳界は、全く學生の獨壇場にして、學生以外の青年は權威ある競技會からノックアウトされた貌である、インタミドルは少年學徒の登龍門として輝しく前途を約束し、勃々たる新興の意氣を培つてゐる、またインタカレッヂは全國の進銳を網羅して斯界の中心を形成し、世界的水準へとひた押しに迫つて行く、蓋し團體競技としては將に世界的の存在であらう。

濱名大會早關對抗及び全國高專は之れに次ぐ競技として重視すべく、神宮競技、日本選手權大會は廣く偉材を求め、無名戰士を紹介する使命をもつて居る、斯くて新進は古豪を壓し彌やが上に實力を押し上げて行きつゝある、また簇出する地方的競技會は中央に志を得ざる一般青年の試練場として、水泳日本の礎石を地下に固めてゆくのである。

五月の極東大會の大捷に次いで、本年度の躍進は目覺しいものがあつた。殊に高石勝男の活躍は絶讚に値するもので、其の成績は克く世界的水準に達したものと云へよう、即ち五十米廿六秒八、百米五九秒四、二百米二分一七秒八、四百米五分十一秒四の如きは、超人ワイスミユラーに肉迫する大記録である。

◇極東選手豫選會(4. 25—26隅田)

大阪に於ける第六回大會に敗退せる比軍は、今回こそ雪辱せんと意氣込んで居る、殊に今回は米突制に変更されるので、總てが新記録として生れ出づる

譯なので、われも必勝の覺悟を以て外征せんとする、

先づ豫選會を東京隅田の廿五米プールに於て舉行

した。決勝成績は ●短水路日本新記録

50米	29.2	小野田一雄	宮畑 虎彦	西本 龍三
100米	1:07.6	田中慶雄	杉野 常雄	小野田一雄
400米	5:35.6	兒玉 博	野田 一雄	磯部 勝治
●1500米	21:59.0	高石勝男	野寄金次郎	松上龍太郎
●100背泳	1:17.4	上田 治	齋藤 巍洋	木村 象雷
200平泳	3:10.2	時任 嚴		

(豫選3:07.8杉田忠治)

●200リレー 1:53.8

(高石 齋藤 宮畑 小野田)

◇第七回極東大會(5月 マニラ)

自由形全部、背泳及びリレーの霸權われに歸し、六七點を獲得して再び凱歌を奏す、平泳では前回決勝に落ちたイルデホングの進境著しきものあり、二分五七秒二と云ふ世界的記録を出して、わが石田杉田戸田の諸豪を一蹴した。特筆すべきは少年野寄金次郎が、千五百米にて佐竹孝、兒玉博、新井信男、野田一雄等の長距離の猛者を一蹴して優勝したことである、また高石は百米自由に一分二秒二、上田治は百背泳に一分一五秒八、時任嚴は二百平泳に三分四秒二、巴里歸りの高石、宮畑、齋藤、小野田の諸豪は二百米リレーに一分五一秒六の新記録をあげ、完膚なきにまで比軍を粉碎したのである。

50米自由形、

豫選	A組	27.8	高石勝男	奥野 良	インガ
	B組	29.3	田中慶雄	小野田一雄	アラサド



執筆者 市村斗鬼三氏近影

C組 29.1 宮畑虎彦 オシアス 西本龍三
 準決勝 A組 28.4 高石勝男 田中 慶雄 インガ
 B組 28.7 小野田一雄 オシアス 宮畑虎彦
 決勝 27秒6 高石勝男 小野田一雄
 宮畑 虎彦 田中 慶雄

100米自由形

豫選 A組 1:3.1 高石 勝男 杉野常雄 インガ
 E組 1:6.1 小野田一雄 田中慶雄 アサルド
 C組 1:5.8 齋藤 巍洋 オシアス 宮畑虎彦
 準決勝

● A組 1:2.2 高石勝男 杉野常雄 小野田一雄
 B組 1:5.0 宮畑虎彦 田中慶雄 オシアス
 決勝 1分4秒 高石勝男 宮畑虎彦
 田中 慶雄 オシアス

400米自由形

豫選 A組 5:50.6 野田 一雄 高石勝男 バラヒ
 B組 5:41.0 野寄金次郎 磯部勝治 アーカ
 決勝 5分16秒4 高石勝男 野寄金次郎 ンゲル
 野田 一雄 磯部 勝治

1500米自由形

豫選 A組 22:9.0 野寄金次郎 兒玉 博 松上龍太郎
 B組 27:58.6 佐竹 孝 野田一雄 新井 信男
 決勝 22分10秒5 野寄金次郎 佐竹 孝
 松上龍太郎 兒玉 博

100米背泳

豫選 A組 1:20.0 上田 治 タンヂュコ 石田恒信
 B組 1:19.8 齋藤巍洋 アグブーン 坂西 巧
 C組 1:16.9 高石勝男 木村 象雷
 準決勝

● A組 1:15.8 上田 治 坂西 巧 齋藤巍洋
 B組 1:19.5 高石勝男 アグブーン 木村象雷
 決勝 1分16秒1 上田 治 坂西巧 アグブーン
 200米平泳

豫選 A組 3:10.1 戸田 章 時任 巖 マライー
 B組 3:6.7 杉田忠治 坂倉 巖 イグナシオ
 C組 3:0.3 イルデホンゾ 石田恒信 北 條
 準決勝 A組 3:4.2 時任 巖 杉田忠治 イグナシオ
 B組 3:0.5 イルデホンゾ 坂倉巖 石田恒信
 決勝 2分57秒2

イルデホンゾ 杉田忠治 時任巖 坂倉巖

200米リレー決勝

● 1分51秒6 日本チーム(宮畑小野田齋藤高石)
 比島チーム(インガ イルデホンゾ
 アサト オシアス)

以上は比律賓大學廿五米プールにて舉行された。

◇第一回全國高等專門學校大會(7.24京大)

京都帝大主催にて本年最初の試みである、廿五米
 プール

50米
 29.0 上田 治(松 山)木村(京高工)入谷(同 志)
 100米
 1:8.0 木村 義孝(京高工)松野(松 山)愛須(關 學)
 200米
 2:38.0 入谷唯一郎(同 志)愛須(關 學)伊藤(關 學)
 400米
 5:46.2 菅 沼 豊(關 學)宮下(北 大)村上(廣 島)
 800米
 13:5.2 菅 沼 豊(關 學)村上(廣 島)白井(横須賀)
 100背泳
 1:18.2 上田 治(松 山)宮下(北 大)野塚(關 學)

● 200平泳

3:7.2 石田 恒信(關 學)稻葉(松 山)藤本(和歌山)
 200米リレー
 2:3.8 關 西 學 院 松山高校 三 高
 800米リレー
 11:59.6 關 西 學 院 松山高校 東京醫大
 得點 46 關學 28 松山高校 9 同志社豫科
 8 京都高工 6 北大豫科 6 三高 廣島高校
 早稻田高等學院は第二回目から参加し連年優勝を
 續けてゐた。

◇第四回全國女子競泳大會(8.9芝)

萬朝報社主催の下に午前十時半から開始する、進
 境遅々として振はざるも、關東側が關西側に大分肉
 迫せるを見る。

50米 38秒

永井花子(京) 御子柴初子(婦) 五月女年子(御幸)

100米 1分30秒4

永井花子(京) 江島 歌子(頌) 鷺見 芳子(京)

200米 3分23秒8

入江廣子(京) 近藤 花子(京) 五月女女子(御幸)

400米 7分14秒2

入江廣子(京) 江島 歌子(頌) 近藤 花子(京)

100米背泳 1分59秒6

鷺見芳子(京) 平戸千代子(御幸) 井崎嘉代(花)

100米平泳 1分47秒4

布施苑子(京) 小林 正子(婦) 高橋 歌子(御幸)

200米リレー 2分39秒

(1)京都武徳會(入江、鷺見、近藤、永井)

(2)婦人協會(小林、市口、ドロシー、御子柴)

(3)御幸クラブ(平戸、高橋、大久保、五月女)

(4)横濱花屋敷(井崎、小林、平塚、村瀬)

◇第五回濱名全國游泳大會(8-15.16辨天島)

重なる参加者は、京都武徳會(新井信男、益田三武郎、村上弘、木村象雷、稻葉秀三) 濱寺水練校(齋藤巍洋、木村義孝、森好男、松上龍太郎、入谷唯一郎) 濱名協會(白都定義、清水實、野田一雄、伊藤房吉) 御幸俱樂部(三倉博、外川正) 明治大學(村松正一、戸田章、中村豊、杉野常雄、和久山修二) 其他愛知游泳より佐田徳平が参加した。堀江會長の挨拶あり、次いで前年度の優勝者濱名協會及び京都武徳會から夫々協會並に東京日々優勝旗を返還し、午前九時四十分五十米豫選より開始する、第二日は大雨ありしも意氣壯んに全部決勝を完了した。四箇の大會新記録を生む。(△印)

50米 29秒8

白都 定義(濱名) 外川 正(御幸) 安藤 正(濱名)

100米 1分6秒2

入谷唯一郎(濱寺) 木村義孝(濱寺) 野田一雄(濱名)

△200米 2分35秒2

新井信男(京) 野田一雄(濱名) 佐田徳平(愛知)

400米 5分40秒4

新井信男(京) 佐田徳平(愛知) 野寄金次郎(濱名)

△1500米 22分47秒

新井信男(京) 野寄金次郎(濱名) 松上龍太郎(濱寺)

△100米背泳 1分22秒2

木村象雷(京) 寺尾敏夫(御幸) 寛精一郎(濱名)

200米平泳 3分15秒6

戸田章(明大) 三倉博(御幸) 稻葉秀三(京)

△200米リレー 1分58秒4

濱寺水練(齋藤巍洋、森好男、木村義孝、入谷唯一郎)

明治大學 京都武徳會

800米リレー 10分51秒6

濱寺水練(メンバー同上)

濱名協會(野田一雄、近藤、片山兼吉、野寄金次郎)

京都武徳會

得點 15 京都武徳會 13.5 濱名 12 濱寺
5.5 御幸クラブ 5 明大 3 愛知游泳

此の回八百米自由を廢止さる。

女子五十米 42秒4

五月女女子(御幸)小野田文子(撫子)大久保たか子(御幸)

女子百米 1分37秒8

五月女女子(御幸)齋藤(舞坂)榎本(同)

女子百米背泳 2分6秒4

宮野(舞坂) 小野田文子(撫子)

女子百米平泳 1分57秒

高橋歌子(御幸) 源間しづゑ(舞坂)

◇第二回全國中等學校大會(8-22.23芝)

前年創始して多大の收穫を見た本大會は、五十米百米二百米各自由形及び二百平泳に大會新記録を出し、大連商業柳井巖、濱松商業野田一雄、同野寄金次郎及び新進水戸中學米山弘等が活躍した。

△50米 28秒8 柳井巖(大連商)

佐藤(函中)外川(神商工)松浦(北海中)山本(大連)橋本(和中)

△100米 1:07.0 野田一雄(濱商)

柳井(大連)佐藤(函中)神(函)金森(茨)橋本(和中)

△200米 2:30.4 野田一雄(濱商)

福田(北海)米山(水戸)安田(茨)丹下(横商)

400米 5:37.0 野寄金次郎(濱商)

福田(北海中)鈴木(立教)安田(茨中)寺田(函中)

800米 11:56.0 米山弘(水戸中)

河野(茨中)近藤(濱一中)寺田(函中)山本(茨中)坂上(茨)

100米背泳 1:24.0 大槻繁(和歌山中)

寺尾(日本商)西垣(大連)猿橋(慶善)松浦(北中)鹽路(和中)

△200米平泳 3:12.4 時任巖(函館中)

有本(和中)伊藤(濱商)交野(錦商)後藤(和中)吉岡(茨中)

400米リレー 4:51.4

茨木中學(吉田 安田 荒木 金森)

函館中學(神 石井 寺田 佐藤)

和歌山中學(小河瀬 鹽路 大槻 橋本)

大連商業(岡田 山本 大山 柳井)

横濱商業(川村 丹下 加藤 福田)

濱松一中(中村 伊藤 松下 近藤)

大會得點 37.5 函中 27.5 茨中 24 和中 23 大連

22 濱商 15 北海中 9 水戸中 6 濱一中 5 横濱

商、日本商 4 立教中 4 神戸商 3 慶應普通

3 錦商

中等校選手として有望を思はしむる者は新井信男(同志社)佐田徳平(富田中)野田一雄(濱商)野寄金次郎(同)米山弘(水戸中)の中長距離と平泳の時任巖(函館中)にして、松浦武雄(北海道)寺田亨太郎(函

●極東大會懷古の頁●

大正十四年

第七回マニラ極東選手権大會グラフ

神戸出帆

二百米平泳

坂倉・時任・杉田・インデホント



(左)

日本水上チームの精鋭

(左下)

四百米自由形

磯部・野田・野寄・高石

(下)

競技場に向ふ日本選手



中)坂上安太郎(茨中)猿橋清(慶普)が如何に伸びるか後日に期待しよう。

◆第四回全國學生水上競技(9-19 20芝)

前年學生聯盟に委讓されるや、本大會は以て我水泳界の眞價を表現するものとして中外に重きを加へつゝある。今各校の陣容をみるに、

〔早大〕 高石勝男 西本龍三 岡田辰雄 石毛政信
奥野良 佐竹孝 木村象雷 小松崎三次
山本盛光 勝田忠彌 萬里小路通孝

〔明大〕 和久山修二 村松正一 兒玉博 戸田章
杉野常雄 中村豊

〔立教〕 白都定義 齋藤巍洋 磯部勝治 渡邊寛二
郎 清水實

高師の宮畑虎彦田中慶雄、商科大學田口忠治川口又男、慶大の林忠雄野村佐多雄、北大宮下利三、美術の杉田忠治、慈大樋口一成土方龍雄、帝大松澤一鶴等の面々で何れも必勝の意氣に燃えてゐる。早大高石による入神の技は百自由に五九秒四、二百自由に二分一七秒八と云ふ驚異的記録を出して早大優勝の不可侵的地歩を礎き其他各校選手の力泳は日本新記録の續出を見るに至つたのである。決勝記録は次の如し ●日本新記録

50米自由形

●27.6 齋藤巍洋(立) 村松正一(明) 宮畑虎彦(高師)
(豫選27.4)

白都定義(立) 清水實(立) 川口又男(商大)

100米自由形(一二着の差十米)

●59.4 高石勝男(早) 岡田辰雄(早) 石毛政信(早)
(豫選1:0.2)

林 忠雄(慶) 西本龍三(早) 村松正一(明)

200米自由形(一二着差二十米)

●2:17.8 高石勝男(早) 宮畑虎彦(高) 磯部勝治(立)
(豫選2:20.8)

石毛政信(早) 兒玉博(明) 樋口一成(慈)

400米自由形

5:33.0 佐竹孝(早) 宮下利三(北大) 磯部勝治(立)
萬里小路通孝(早) 松澤一鶴(帝) 野村佐多雄(慶)

800米自由形

●11:25.8 佐竹孝(早) 萬里小路通孝(早)木村象雷(早)
土方龍雄(慈) 須藤勝(高)

100米背泳(一二着差二米)

●1:19.2 木村象雷(早) 齋藤巍洋(立)小松崎三次(早)
(豫選1:17.4)

和久山修二(明) 竹島(早) 清水實(立)

200米平泳(一二着差六米)

●3:7.6 戸田章(明) 海後勝男(高) 荒木次郎(高)

(豫選3:8.6)

笹島福郎(慶) 杉田忠治榎橋渡邊寛二郎オミツト
400米リレー(早立の差六米立明の差十米)

●4:25.0 早大(石毛、西本、岡田、高石)立教 明大
(豫選4:25.2)

慶應 東京帝大 商大 高師ハ豫選アオミツト
得點 74 早大 35 立大 28 明大 20 高師 13 慶大
6 帝大 5 北大 3 商大 1 慈大

個人得點 高石 15、齋藤 13.5、佐竹 12、磯部 10.5、
石毛 10、木村宮畑 9、村松岡田萬里小路8、

此回より六位迄入賞とし採點法は65+321、リレーは12、10、8、5、4、2とした、従つて少數のチームは決して優勝のチャンスを握ることは出来ない。此大會で將來囑目されしは宮下利三(北大)及び林忠雄(慶大)で、期待された明大の兒玉杉野、早大の奥野は振はなかつた。斯くて早大絶対優勝時代に入つたのである。因に高石の二百米二分一七秒八は五十米コースに於ける世界最高記録である。

2:14.0 ワイスミ 20碼水路 大正 1.4 シカゴ
ユラー 十一年

2:15.6 * 同 25碼水路 同 6.24 ホノルル

2:17.2 同 100碼水路 同 6.20 同

◆第二回早大對關西學院(9-23芝)

四百自由に高石が五分十一秒四、二百米繼泳に早大が一分五三秒二の日本新記録を出し、其他すべて大會新記録である、早大廿七點關學一八點で早大連勝す。●日本新記録

50米 28.8 愛須林三(關)奥野 良(早)西本龍三(早)

100米 1:6.2 岡田辰雄(早)石毛政信(早)伊藤忠三(關)

200米 2:30.2 佐竹 孝(早)菅沼 豊(關)綱島博之(關)

●400米 5:11.4 高石勝男(早)菅沼 豊(關)溝口謹治(關)

800米 12:2.4 佐竹 孝(早)萬里小路(早)溝口謹治(關)

100背泳 1:20.8 木村象雷(早)石田恒信(關)綱島博之(關)

200平泳 3:14.8 石田恒信(關)勝田忠彌(早)山本盛光(早)

●200リレー 1:53.2 早大(奥野岡田西本高石) 關學

九月十三日大阪市立運動場プールに於ける大阪健母會主催全國女子競泳大會にて下の日本新記録が生まれた

●200米リレー 2分34秒 京都武徳會

●400米リレー 6分13秒6 京都武徳會

(島村初枝、近藤花子、藤井千代、永井花子)

また九月廿七日大阪體協主催の第四回日本水上選手權大會に於て下の日本新記録が出た。

●1500米自由形22分36秒2 新井信男(京都踏水會)

●100米自由形 1分24秒2 永井花子(京都踏水會)

●200米リレー 2分32秒2 京都踏水會

(藤井、近藤、島村、永井)

◇第二回神宮水上競技兼

第一回全日本選手権大會(10.10—12芝)

水上聯盟主催で行はる、此の大會で高石は五十米廿六秒八、四百米五分十二秒四、稻泳會は八百米リレーに十分十秒四(十月四日10:10.0)の日本新記録を出す。

佐世保鎮守府から鶴田義行が出場し、二百ブレストに於て時任笹島等の學生選手を破つて優勝しわが水泳界否世界に雄飛の第一步を印した。但其タイム三分十二秒八は當時に於て好記録とは云ひ難きも、彼の優勝は不可侵の學生界に、異様のシヨックを與へたものであつた。新井信男、野田一雄、佐田徳平、米山弘等の中等校選手が、中央一流を凌がんとするはくわつ目に値する。

50米自由形

●26秒8 高石勝男 益田三武郎 村松正一 西本龍三

100米自由形

1分3秒8 齋藤巍洋 野田一雄 岡田辰雄 森 好男

200米自由形

2分28秒 佐竹 孝 野田一雄 勝田徳平 粟田良策

400米自由形

●5分12秒4 高石勝男 新井信男 米山 弘 粟田良策

1500米自由形

22分47秒6 新井信男 佐竹孝 米山 弘 大西英幸

100米背泳

1分20秒4 木村象雷 大槻繁 木島小彌太 寺尾繁夫

200米平泳

3分12秒8 鶴田義行 時任巖 西村專一 笹島福郎

200米リレー

1分53秒8 稻泳會(西本小高奥野高石)京都踏水會
東海 長崎游協

800米リレー

●10分10秒4 稻泳會(石毛佐竹岡田高石) 東海
京都踏水會

女子競泳成績

50米 35.8 永井 花子

島村 初枝 平戸千代子 吉原 歌子

100米 1:24.8 永井 花子

鹽澤 ちぬ 島村 初枝 平戸千代子

400米 7:22.6 鹽澤 ちぬ

江島 歌子 五月女年子 吉野四季子

100背泳 1:52.4 小泉 安子

東 照子 佐野 榮子 國技美代子

●200平泳 3:46.6 布施 苑子

田畑 光子 飯村 昌子 大久保たか子

◇大正十四年度收穫 (50M水路)

- 50米 26秒8 高石勝男(稻泳會)芝10—11 全日本
- 100米 59秒4 高石勝男(早大)芝 9—20 全國學生
- 200米 2分17秒8高石勝男(早大)芝9—20全國學生
- 400米 5分11秒4高石勝男(早大)芝9—23早 關 戰
- 800米 11分25秒8佐竹 孝(早大)芝9—20全國學生
- 1500米22分36秒2新井信男(京踏)大阪9—27日本水上
- 100背泳 1分17秒4木村象雷(早大)芝9—19全國學生
- 200平泳 3分07秒6戸田 章(早大)芝9—20全國學生
- 200米リレー 1分53秒2 早大 (奥野、西本、岡田、高石)
芝9—23 早 關
- 400米リレー 4分25秒 早大 (石毛、西本、岡田、高石)
芝9—20全國學生
- 800米リレー 10分10秒 稻泳會(佐竹、石毛、岡田、高石)
芝10—4 神宮豫選
- 100米自由形 1分24秒2 永井花子(京踏)
大阪 9—27日本水上
- 200平泳 3分46秒6 布施苑子(近畿)
芝10—11神 宮
- 200リレー 2分32秒2 京都踏水會(藤井、近藤、島村、永井)
大阪 9—27日本水上
- 400リレー 6分13秒6 京都踏水會(藤井、近藤、島村、永井)
大阪 9—13健 母 會

参 考 25米短水路

- 100 背 泳 1:15.8 上田 治 極 東
- 200 平 泳 3:04.2 時任 巖 同
- 200リレー 1:51.6 日 本 同



兔耳春風

● 漫録ひろいあつめ ●

猿は木登りするものとばかり思つたのに、泳ぐ猿もあるさうだ——と言ふのは今度極東大會に合宿練習を行つた甲子園プールの程遠からぬ動物園に池の中にお猿の住ひがしつらへてあつて「猿が島」と稱して、餌を池に投げてやるとモン君盛んにモグラシッコをやるのださうだ。

殺風景な甲子園合宿風景中の唯一の慰めで中學選手は面白い、面白いと毎日見に出掛ける、鶴岡監督や大學選手達は初めは「猿なんか見て嬉しがるなんて阿呆ヂャ」と凄い顔をしてゐたが餘り面白い面白いといふ注進があるので遂に見に行く氣になり「いくら面白いたつて一時間も見れば澤山だろ」とその豫定で見聞に出掛けた所が、モン君の泳ぎは實に愉快だ「コリヤ面白い筈だヨ、キョト、キョト妙な顔をして泳いで行く格構はプールでもよく見かけるゼ」なんて感心してゐるうちに時計を見たら三時間も過ぎでしまつてゐた。

氷が解け初めたので滿洲も大分賑かになつて、水球の時任嚴氏が四月中旬に大連の滿鐵本社地方部地方課に入社された。宮畑虎彦氏も今までの關東廳體育研究所のお勤めを兼ねて大連中學に奉職なされた旨お報告があつた。

「木場の若旦那」こと早大平泳の長谷川鏡次君はお宅が深川は木場、材木店の一人息子さんで今度卒業と同時に、お家の商賣と同じ青森の大湊木材株式会社お勤めになつた。

此の程、日本女子體育専門學校を卒業された松澤初穂さんは母校大阪府立市岡高女に教鞭を取られる由御報告があつた、また東京女高師附屬高女の家事の先生であらせられた平田文江さんは今度桃山の京都女子師範に轉任なされる事となり聯盟事務所に暇乞ひ方々御挨拶に來られ今まで同様關西の方で女子水泳に盡されるとの事、松澤さんと言ひ平田さんと言ふ良き指導者を得られる關西女子水泳界は大變賑かになる事であらう。

NSR顧問石本己四雄氏は人も知る通り東京帝國大學地震研究所長、斯學の泰斗でいらつしやる、先達帝大のさる宴會か何かの會合で座談に話が弾むで『私の石本己四雄の雄の字は雄でなければならない、ソモソモ雄は男性を象し、右を意味するのであるから宜しく右扁であらねばならない。雄の字は雄の誤まれるより來るものだ』と考證學を一席、日頃蘊蓄の一片を仄かされた。

翌日帝大に出勤して見ると、工學部の掲示板や、控室にデカデカと公示事項として、「石本己四雄氏の雄は雄也」と掲示が出てゐる、地震にはビクともしない筈の石本氏も、是には頸を縮めて『コレハ、コレハ』と吃驚されたソウナ。

目下滿蒙の野に日夜、轉戰奮闘されてゐる皇軍の勇士に前早大主將米山弘君と前早大飛込の西海士孚君がある。

米山君は先般、奉天より新京南嶺關東軍自働車隊に移られたとの報知があり。

西海士君は錦洲方面で盛んに匪賊に戦を交へてゐるさうである。西海士君の先日の手紙には「討匪戦は實が上らない事夥しい。匪賊の部落に攻めて行くと日の丸を持つて皆んな村の人口に歓迎に出る。軍隊が出發してふと直ぐまたもとの匪賊に戻つてしまふと言つた様なわけで、先日も自分等が前夜泊つた家が、匪賊の本據だつた事があとから判り、よく寢首を搔かれなかつたものだとお互に首を撫でて見ましたよ」と便りがありました。

どうも妙な縁と、言ふのも可笑しいが妙な巡り合せで本聯盟の外國關係委員のお手傳ひに尾崎琴堂さんの令嬢ユキエさんが先日より來て下さる事になつた。所が誰れでも初めて聯盟に來て惱されることは聯盟役員諸君のイトモたえなる洒落である、全く思ひがけない人が何處を押せば出るのかと思はれる様な洒落をトバすので本氣で言つてゐるのか洒落なのか一寸判断がつかぬ様な事さへ時々ある。丁度尾崎さんが初めて見えた日、松澤主事が「オサキに失禮します、」と、餘り上等の部ではなかつたが一發洒落れて歸られた、知つてゐる人は鶴さんまたかと思つたが、新人の尾崎さんには通じないらしい、尾崎さん翌朝聯盟に現れるやいなや「判つたワ、昨日松澤さんのシャレ、逗子の家へ歸つてヤット判つたワ、」漫録の投稿歓迎。本號の消息子に御禮申します。



ピーター・フィツク世界新記録を作る

昨秋突如現れた米國水泳界の新人紐育アスレチッククラブの**ピーター・フィツク**は三月始めニューハーベン25米プールで行はれた100米自由形に0:56.8といふ驚異的世界新記録を作り、1924年以來何人も破り得なかつた超人ワイスマユラーの0:57.4を一蹴した。彼は19歳の青年で、今夏日本選手権大會に参加するであらうから我が遊佐、宮崎等との對戦は期して待つべきものがあらう。同じ此の競技會でエール大學の**ウオALTER・サベル**は100米平泳に1:13.0といふ優秀な米國新記録を出した。

ラトガーズ大學主催のハイスクール水上競技會は三月初旬ニュージャーシー、ニューブランswickの自校プール(25碼)で舉行されたがベタートン中央ハイスクールの**アルバート・ヴァンデ・ウエーフェ**は100碼背泳に1:01.0の世界新記録を作つた。これはコーチャツクの1:01.4を破る優秀なタイムである。又ラトガーズ大學豫科の**ジュームス、レーリー**は、100碼自由形に0:54.0、220碼自由形に2:20.0を出して優勝した。

北歐選手の活躍 スカンジナビヤ四民族のスター選手の集つた大會が2月下旬コペンハーゲンで舉行された。成績次の通り、

男子	100米自由形	1:03.1	ベターソン(瑞)
	400米自由形	5:20.7	ヨルゲンセン(丁)
	1500米自由形	22:22.5	ヨルゲンセン(丁)
	100米背泳	1:13.0	カールセン(諾)
	200米平泳	2:54.5	ラインゴルト(芬)
女子	100米自由形	1:11.9	リリアンデルセン(丁)
	400米自由形	5:51.8	リリアンデルセン(丁)
	100米背泳	1:21.6	リリアンデルセン(丁)
	200碼平泳	2:48.6	(世界新記録)

エルゼ、ヤコブセン(丁)

テイラー・ドライステイル ミシガン大學對アイオワ大學の對抗水上競技會は61對23でミシガン大學が勝つたが、此の會で**テイラー・ドライステイル**は150碼背泳に1:38.7といふ好記録を出し、コーチャツクの保持する世界記録1分37秒4に肉薄した。

ウオALTER・スペンス 紐育アスレチッククラブの古強者Wスペンスはカレッジ對抗戰にラトガーズ大學として出場、400碼リレー中11.0碼を0:50.0フラットで泳いだ。リレー中であるから非公式ではあるがワイスマユラーの世界記録0:51.0を破つたもので室内シーズンの終る前に彼の活躍が期待されて居る。(水路25碼) 又彼は海軍大學との對抗競技で220碼自由形に2:20.4といふ記録を出した。

濠洲女子新人 英國の有名な女子水泳選手**デヨイス・クーパー**は濠洲で880碼自由形で新人**デイビ・エドナ**と競つたが12:10.0で二着となつた。エドナは12分09秒3で何れも大英國記録12:43.6(スチュアート)を破つたが世界記録11:41.2(マヂソン)には尙遠い。又100碼自由形ではクーパーが1:03.8で一着となつたが、僅か14歳の**パトリシア・ノールトン**が1:04.4で二着となり觀衆を驚かした。

ジヨージ・コージャツク はニューヨークのボーイスクラブに所屬して居るが二月下旬ブラウン大學の25碼プールで行はれた440碼背泳で5:34.8といふ世界新記録を作つた。併し400米の情川の5:30.0にはずつと劣る。

米國新人 マーサースブルグ大學の**ジョーニー・マシオニス**、(17歳)は440碼自由形の米國學生記録5:05.6(ギルフラール)を4:58.4に縮めニューハーベンの**ロバート・ジョンソン**は50碼25秒、100碼平泳1分12秒2の記録を出したさうである。又エール大學の**リ**

の1プールで200米自由形に於て英國のヴァレリー・デビスと競つたが2:51.8で此れを破つた。又100米背泳では逆にデビスが1:24.1で一着、アンデルセンが1:25.2で二着となつた。

アルネ・ボルグ 我等の目の上の瘤19:07.2の保持者であるボルグは依然世界的泳手である。最近の情報に依ると100米0:59.0、200米2:14.0、400米4:44.0で泳いで居るさうである。

カルトンネの自由形 平泳の彼は又自由形も可なり早い。最近100米自由形で歐洲有数のスプリンターコツピータース(白)と顔があつたが1:02.2で優勝した。

南太平洋 A.A.U室内選手権大會 は三月ロスアンゼルス市の25プールで舉行

100碼自由形	ギルフラ(南加大學)	0:54.7
220碼自由形	ギルフラ(南加大學)	2:18.0
500碼自由形	ボールス(羅 府)	6:03.8
150碼背 泳	ケ ー イ(南加大學)	1:40.7
220碼平 泳	ボールセン(南加大學)	3:00.0

チャルマーズ は三月エール大學のチャールス・ピヤソンと100碼背泳で見え1:42.0で之を破つた。最近彼は非常に好いフォームを獲得したさうである。

伯林大會を目指す獨逸水上競技界 來るべき1936年の伯林大會にはすべての種目に優勝せんものと獨逸の運動競技關係者の力摺の入れ方は異常なものであるが、殊に獨逸水上聯盟ではオリンピック準備會を各地で開催して優秀なる選手の養成乃至は發見に狂奔してゐる。三月の17、18兩日マグデブルグのウイールヘルムプールで舉行された準



カザリン・ロールス(米)

備會は獨逸一流の選手が出場し注目すべき幾多の記録が生れた。此の競技會に参加した選手の資格は次の條件に適するものである。

男子	100米自由形	1:03.5 以内	(25米プール)
	200米自由形	2:38.0 以内	
	400米自由形	5:25.0 以内	
	100米背 泳	1:16.0 以内	
	200米平 泳	2:55.0 以内	
女子	100米自由形	1:16.0 以内	
	400米自由形	6:30.0 以内	
	100米背 泳	1:29.0 以内	
	200米平 泳	3:16.0 以内	

飛込は男女子共に招待者に限られた。上の資格條件を見て感ずることは男子に於ては平泳が比較的レベルが高いこと、1500米自由形の表準がないことである。平泳については獨逸は國際的水準の選手が多いが自由形殊に長距離には殆ど選手が居ないと言つてもよい様な状態である。

競技會の結果は次の通りであつた。

男子100米自由形	第一日	第二日
1. フィッシャー	0:59.1(獨新)	1:00.3
2. シュワルツ	1:01.1	1:01.4
3. ハイベル	1:01.5	1:02.0
4. ライゼウイツフ	1:02.0	1:02.5
5. トロツカ	1:02.0	1:02.6
6. マウス	1:02.4	—
7. ウイレ	1:02.6	1:03.7
8. ハイゼ	1:02.8	1:02.6
9. エッケ1ブレツヘル	1:04.1	1:02.6
10. ヤブツシュ	1:03.2	1:02.7
11. ブロツク	1:03.3	1:02.7
12. シューベルト	1:02.8	1: 3.3
13. フアース	—	1:02.8
14. ウインクラー	1:04.0	1:02.9
男子200米自由形		
1. デイタース	2:19.1	2:19.8
2. レンキツチュ	2:19.4	2:20.5
3. ハース	2:21.8	2:21.4
4. グリユン	2:22.5	2:22.5
	9:22.8	9:24.2
男子400米自由形		
1. デイタース	5:07.4	5:03.3
2. ウイツトハウエル	5:11.4	5:12.7
3. ニュスケ	5:13.3	5:12.7
4. レンキツチュ	—	5:14.2
男子100米背泳		

1. キユツベルス	1:09.6	1:08.4(獨新)
2. シューマン	1:12.5	1:11.8
3. シュワーツ	1:12.7	—
4. シモン	—	1:13.3

男子200米平泳

1. シュワーツ	2:43.8(獨新)	2:45.6
2. ジータス	2:44.5	2:44.0
3. ハイナ	2:50.8	—
4. ウイツテンベルヒ	—	2:49.8

女子100米自由形

1. マーランド	1:11.4
2. オーリゲル	1:14.5
3. キユツベルス	1:15.0

女子100米背泳

1. シュトルテ	1:26.2	1:24.2(獨新)
2. マーランド	1:26.2	1:24.6(獨新)
3. ハルプスグート	1:27.9	1:25.0
4. ミー	1:28.7	—

女子200米平泳

1. デネンゲル	3:06.3	3:06.1
2. ロツケ	3:10.3	3:10.4
3. エンゲルマン	3:11.0	—

男子飛板飛込

1. マーラウン	133.69
2. エツサー	123.83
3. ツァンダー	118.23

女子飛板飛込

1. ヨルダン	68.2
2. カツプ	56.44
3. ヘーネ	37.88

米國インタカレツチ東部豫選會

3月16日17日ライガーズ大學(25碼)何れも決勝

記録

50碼自由形

1. W. スペンス (ラトガーズ)	0:23.6
2. D. リンビグストン (エール)	—
3. W. クラウス (ダントマウス)	—
4. W. ワーク (ペーン)	—
5. G. スコット (ハーバート)	—

豫選の好記録

W. クラウス (ダントマウス)	0:23.9
スコット (ハーバート)	0:24.0
リンビグストン (エール)	0:24.0
ワーク (ペーン)	0:24.0

440碼自由形

1. J. プリヒタ (海軍)	5:06.2
-----------------	--------

2. J. ステーブンス (海軍)	—
3. G. シヤインベルグ (C. C. N. Y.)	—
4. M. グランニス (プリンストン)	—
5. N. ホイト (エール)	—

豫選の好記録	プリヒタ	5:04.2
	ステーブンス	5:08.3
	シヤインベルグ	5:11.5
	ホイト	5:13.2
	グランニス	5:14.0

300碼メドレー

1. W. アツシュレーイ (ラトガーズ)	(新記録)	3:37.2
2. N. ホイト (エール)	—	—
3. F. リー (ブラウン)	—	—
4. J. マルケーイ (コロムビヤ)	—	—
5. K. アグナン (ウエスレイヤン)	—	—

100碼自由形

1. W. スペンス (ラトガーズ)	—
2. W. ワーク (ペンシルバニヤ)	—
3. D. リビングストン (エール)	—
4. W. クロース (ダートマウス)	—
5. G. スコット (ハーバード)	—

豫選の好記録	スペンス	0:51.7
	リビングストン	0:53.2
	クロース	0:54.2
	ワーク	0:54.3

150碼背泳

1. G. チャルマーズ (F. M.)	1:41.4
2. E. ストウエル (ハーバード)	—
3. C. ビヤソン (エール)	—
4. W. ギーゼン (フォルダム)	—
5. R. フイツシャー (ハーバード)	—

豫選の好記録	ストウエル	1:40.2
	ビヤソン	1:44.3
	フィツシャー	1:45.0
	ギーゼン	1:45.3

220碼自由形

1. D. リビングストン (エール)	2:16.3
2. J. プリヒタ (海軍)	—
3. J. ステーブンス (海軍)	—
4. T. ライト (コロムビヤ)	—
5. R. キャルーン (エール)	—

豫選の好記録	ステーブンス	2:20.4
	キャルーン	2:21.5
	ライト	2:21.8
	プリヒタ	2:20.1

1. キユツベルス	1:09.6	1:08.4(獨新)
2. シューマン	1:12.5	1:11.8
3. シュワーツ	1:12.7	—
4. シモン	—	1:13.3

男子200米平泳

1. シュワーツ	2:43.8(獨新)	2:45.6
2. ジータス	2:44.5	2:44.0
3. ハイナ	2:50.8	—
4. ウイツテンベルヒ	—	2:49.8

女子100米自由形

1. マーランド	1:11.4
2. オーリゲル	1:14.5
3. キユツベルス	1:15.0

女子100米背泳

1. シュトルテ	1:26.2	1:24.2(獨新)
2. マーランド	1:26.2	1:24.6(獨新)
3. ハルプスグート	1:27.9	1:25.0
4. ミー	1:28.7	—

女子200米平泳

1. デネンゲル	3:06.3	3:06.1
2. ロツケ	3:10.3	3:10.4
3. エンゲルマン	3:11.0	—

男子飛板飛込

1. マーラウン	133.69
2. エツサー	123.83
3. ツァンダー	118.23

女子飛板飛込

1. ヨルダン	68.2
2. カツプ	56.44
3. ヘーネ	37.88

米國インタカレツチ東部豫選會

3月16日17日ライガーズ大學(25碼)何れも決勝

記録

50碼自由形

1. W. スペンス (ラトガーズ)	0:23.6
2. D. リンビグストン (エール)	—
3. W. クラウス (ダントマウス)	—
4. W. ワーク (ペーン)	—
5. G. スコット (ハーバート)	—

豫選の好記録

W. クラウス (ダントマウス)	0:23.9
スコット (ハーバート)	0:24.0
リンビグストン (エール)	0:24.0
ワーク (ペーン)	0:24.0

440碼自由形

1. J. プリヒタ (海軍)	5:06.2
-----------------	--------

2. J. ステーブンス (海軍)	—
3. G. シヤインベルグ (C. C. N. Y.)	—
4. M. グランニス (プリンストン)	—
5. N. ホイト (エール)	—

豫選の好記録	プリヒタ	5:04.2
	ステーブンス	5:08.3
	シヤインベルグ	5:11.5
	ホイト	5:13.2
	グランニス	5:14.0

300碼メドレー

1. W. アツシユレーイ (ラトガーズ)	(新記録)	3:37.2
2. N. ホイト (エール)	—	—
3. F. リー (ブラウン)	—	—
4. J. マルケーイ (コロムビヤ)	—	—
5. K. アグナン (ウエスレイヤン)	—	—

100碼自由形

1. W. スペンス (ラトガーズ)	—
2. W. ワーク (ペンシルバニヤ)	—
3. D. リビングストン (エール)	—
4. W. クロース (ダートマウス)	—
5. G. スコット (ハーバード)	—

豫選の好記録	スペンス	0:51.7
	リビングストン	0:53.2
	クロース	0:54.2
	ワーク	0:54.3

150碼背泳

1. G. チャルマーズ (F. M.)	1:41.4
2. E. ストールウエル (ハーバード)	—
3. C. ビヤソン (エール)	—
4. W. ギーゼン (フォルダム)	—
5. R. フイツシヤー (ハーバード)	—

豫選の好記録	ストールウエル	1:40.2
	ビヤソン	1:44.3
	フィツシヤー	1:45.0
	ギーゼン	1:45.3

220碼自由形

1. D. リビングストン (エール)	2:16.3
2. J. プリヒタ (海軍)	—
3. J. ステーブンス (海軍)	—
4. T. ライト (コロムビヤ)	—
5. R. キャルーン (エール)	—

豫選の好記録	ステーブンス	2:20.4
	キャルーン	2:21.5
	ライト	2:21.8
	プリヒタ	2:20.1

●羅府オリムピック・スタヂウム夜景●

昭和九年度NSR競技委員氏名(決定の部) 昭和九年度専門部委員の中、競泳・水球・飛込の競技委員は次の如く日本水上競技聯盟會長末弘巖太郎氏より任命さる。

競泳競技委員 野田一雄(主任)

高石 勝男	河石 達吾	根來 幸成	梅田利兵衛
兒玉 博	佐原幸一郎	米山 弘	松浦 武雄
外川 正	長谷川俊雄	宮下 利三	磯部 勝治
勝田 忠彌	大木 正直	村松 正一	入谷唯一郎
杉野 常雄	馬渡 勇喜	坂本 新	鈴木 重孝
松本 隆重	竹内 達成	小杉忠次郎	大井 忠紀
浦木 義夫	山本 操	有吉正太郎	中川 重雄

永廣宇之助

飛込競技委員 島崎保正(主任)

高階富士夫	内山 次郎	太田 芳明	四方 雄男
水谷 泰夫	安東 新午	井上 一郎	小林 一男
原 西三	柴田 隆二	中田 周三	伊澤光四郎
原 秀夫	生江哲太郎	奥平 俊二	岩切 盛行
中村 豊	清水 治	西山 實幾	石川 金繼
大澤 政代	大瀬千枝子	馬渡 桂子	杉原 雪夫
牧野 康成	高橋庄之助	門倉幸次郎	片山 信

水球競技委員 吉本祐一(主任)

澤海 東助	時任 嚴	林 正之	坂倉 隆吉
笹島彦次郎	廣瀬 秀俊	藤田 明	竹林 隆二
石毛 政信	清水 清秋	平岡 良次	村井 清
鈴木 博	殿井 二郎	木島小彌太	土井 修爾
上野 克己	岡田 達雄	木村 象雷	高石 勝男
大木 正直	小柴 義清	伊澤 和夫	坂上安太郎
三橋 達郎	外川 正	松本 隆重	

地方加盟團體推薦による各部競技委員は決定次第發表

極東選手權大會に關する件 ヒリツピン大學より詳細なる氣候風土に關する報告及び、YMCA鈴木恂氏よりマニラ事情に關しての報告あり、本聯盟の極東大會に對する準備としては、冬季の合同練習は行はず四月に他の競技團體より早く水上チームとして

の合同練習を行ふことに決定。本聯盟の極東大會役員は監督鶴岡英吉、コーチ松本隆重、マネージャー根來幸成、競技役員中村豊に決定。豫選會を四月十五日大阪甲子園室内プールに於て開催し、補充選手六名を詮衡し、既定選手十六名と共に同日より四月二十八日迄水上チームの合宿練習を行ふ。尙ほ大日本體育協會に組織された極東大會準備委員會より體協役員として松澤一鶴、安部輝太郎四月二十二日マニラに先發。同準備委員會には本聯盟よりの代表として西本龍三を決定。

外國選手招聘の件 昭和九年度日本選手權大會後佛・獨・米より優秀なる選手を招待して國際大會を行ふ計劃であつたが、佛・獨の選手は歐洲選手權大會が時を同じうして舉行されるために來朝不可能の旨返信があつたので、改めて計劃を建直し米國より成可く優秀な選手のみを選んで最少限度を選手權大會に招聘参加せしめる事に決定した、尙ほ飛込・水球の兩委員會より飛込選手・水球選手招聘の希望もあつたが經費の關係等により今回は上記の方針により米國より競泳選手のみを招聘することになつた。アメリカA.A.Uより日本へ選手派遣の件正式承諾あり、更らにキツバス氏より全米インターカレッヂ、全米室内選手權大會の成績によりジャック・メヂカ、ピーター・フィック、アルバート・バンデ・ウエーへの三名遣派内定の旨通信があつた。

選手權大會の件 昭和九年度日本選手權大會は從來競泳・飛込・水球と日と同じうして行はれるため時間的に各競技が制限られ充分行ふを得ざる事情を鑑み、且又本年度の競泳選手權を夜間開催したき理由により、競泳選手權・飛込選手權・水球選手權を切離して別箇に各選手權競技會を行ふことになつた。

1. 競泳選手權競技 昭和九年八月十一日(土)十二日(日)十三日(月)の夜間、三日間神宮プールにて行ふ。

2. 飛込選手権競技 昭和九年八月四日(土)五日(日)の晝、神宮プールにて單獨に行ひ初等・中等競技をも行ふ。

3. 水球選手権競技 昭和九年八月十八日(土)十九日(日)の晝、神宮プールにて單獨に行ふ。

尚ほ前年度選手権保持者の優待方法として在來行はれて來た直ちに決勝へ参加せしむる方法は却つて選手にとつては不親切であり優待方法として適切を缺く故を以て、本年度よりは地方豫選は通過の必要

なきも選手権競技には豫選より参加とせめることに決定した。

巡回コーチの件 水泳の全國普及、地方開發は本聯盟の指導方針の一大眼目であるが、その實施手段として本年六月中各地方にコーチ團を派遣する事に決定し、講習種目(競泳、標準泳法、飛込、水球)期日、場所等に就いて各加盟團體の希望を聞く可く目下各加盟團體の希望を取まとめ最も効果のあらしむべく具體的計劃を準備進行中である。

飛込競技規則改正の概要 (前承)

一、飛込の名稱の變更

A. 逆飛(さかとび)の名稱を廢止する。

前逆飛——前飛

後逆飛——後飛

前踏切後逆飛——前逆飛(まへぎやくとび)

後踏切前逆飛——後踏切前飛

B. 第三群 前踏切後宙返りの群の名稱を前宙返り(前ぎやく宙返り)とす。

C. 第四群 のさか飛 以外は従前通り。

D. 第五群 の捻り飛び は第一乃至第四群の名稱の下に一回捻り又は半回捻りを加へ、さか立ち飛込は従前通り。

二、初等競技の變更及び中等競技の新設

A. 初等男子飛板飛込

規定飛(凡て1米飛板より)

- | | | |
|---------|------------|-----|
| 1. 1.a | 走前飛(伸び切り型) | 1.1 |
| 2. 8.a | 後飛(伸び切り型) | 1.4 |
| 3. 1.b | 立前飛(蝦型) | 1.2 |
| 4. 20.b | 後踏切前飛(蝦型) | 1.1 |

選擇飛は第1・2・3・4群の飛込にして難易率1.8以下のものを異つた群より三つ選擇し1米板より飛ぶを要する。

B. 初等女子飛板飛込

規定飛 初等男子飛板飛込の第1・2・3の三つ。

選擇飛は²飛込、制限は初等男子同様。

C. 中等男子飛板飛込

規定飛(凡て3米飛板より)

- | | | |
|---------|------------------|-----|
| 1. 1.a | 走前飛(伸び切り型) | 1.2 |
| 2. 8.a | 後飛(伸び切り型) | 1.6 |
| 3. 14.a | 走前逆(ぎやく)飛(伸び切り型) | 1.9 |
| 4. 20.b | 後踏切前飛(蝦型) | 1.2 |
| 5. 25.a | 走前飛半回捻り(伸び切り型) | 1.7 |

選擇飛は難易率1.9以下のものを異つた群より三つ選擇するを要する。高さは任意。

D. 中等女子飛板飛込

規定飛は中等男子飛板飛込の第1より第4迄。

選擇飛は²、制限は中等男子同様。

E. 初等男子高飛込

- | | | |
|--------|------------|-----|
| 1. 1.a | 立前飛(伸び切り型) | 1.0 |
| 2. 1.a | 走前飛(伸び切り型) | 1.1 |
| 3. 1.b | 立前逆飛(蝦型) | 1.2 |

何れも5米臺より。選擇飛は無し。

F. 初等女子高飛込

初等男子高飛込と同様。

G. 中等男子高飛込

- | | | | |
|---------|-------------|-----|-----|
| 1. 1.a | 走前飛(伸び切り型) | 5米 | 1.1 |
| 2. 21.b | 後踏切前飛(蝦型) | 5米 | 1.2 |
| 3. 9.a | 後飛(伸び切り型) | 5米 | 1.3 |
| 4. 1.a | 立前飛(伸び切り型) | 10米 | 1.1 |
| 5. 1.a | 走前逆飛(伸び切り型) | 10米 | 1.2 |

選擇飛は無し。

H. 中等女子高飛込

- | | | | |
|--------|------------|-----|-----|
| 1. 1.a | 立前飛(伸び切り型) | 5米 | 1.1 |
| 2. 1.a | 走前飛(伸び切り型) | 5米 | 1.1 |
| 3. 1.a | 立前飛(伸び切り型) | 10米 | 1.1 |

選擇飛はなし。

飛込競技規則改正の趣旨

一、飛込名稱の變更

由來飛込の名稱には少なからず晦澁なものが多く此の改正は多年の懸案であつた。以前名稱の改正を行つた際は飛込の働作を出來得る限り説明に表すことに努めたので昨年迄の如き名稱となつて居つたのである。今回は出來る限り簡單にして而も直ちにその飛込を想像し得るが如きものを選んだ。第四群には適當な名稱なき爲めその儘とした。

二、初等及中等競技に就て

從來も初等飛込競技なる種目はあつた。之れは入

編 輯 後 記

るに難い飛込競技に少しでも入り易くする爲めの施設であつた。然し昨年迄の此の種目の成績を見ると我々の考へて居つた所と著しき相異がある。而も飛込競技を入り易きものとし多くの競技者を養成する必要を痛切に感ずる。今回の初等種目の程度を下げ更に新しく中等種目を作つたのは此の意圖に基くものに他ならない。初等種目は大體一ヶ月の練習で入り得一夏の練習を以て完成し得る程度を目標とし、中等種目は二夏の練習を以て大體完成しうる程度を目標とした。初等種目を一米飛板及五米飛臺に限り、初等・中等兩種目の選擇飛を比較的容易なものに限つたのは徒に難易率の高き飛込のみを心掛けて基礎となるべき飛込を閑却せざる様との老婆心である。何れも未だ飛込の充分に發達せぬ我國に於て特に必要なりと考へて競技規則中に加へるにはいさゝか心苦しいものかも知れぬが敢へて改正を行つた次第である。各地方に於て初等飛込の要求の漸次高まりつゝある今日充分に活用せられんことを希望する。

N S R 日 記

3月5日	NSR理事会	事務所
15日	醫事部委員會	事務所
16日	水泳史研究會	事務所
	F.I.N.A.に提案の規約相談會	事務所
17日	雑誌「水泳」第二十三號發送	
22日	水球委員會	事務所
27日	NSR理事会	事務所
28日	ジョージ・ハーン・カップ到着	
	(大陸對抗800リレー宮崎、遊佐、豊田、大横田)	
	松澤主事極東大會滿洲國參加問題に關し上海會議に出發	
30日	NSR常務理事會	事務所
	標準泳法委員會	事務所
4月2日	極東大會水上競技豫選會	プログラム編成
5日	競泳競技委員會	事務所
9日	飛込競技委員會	事務所
10日	編輯委員會	事務所
11日	NSR定例理事會	事務所
	標準泳法委員會	事務所
13日	臨時常務理事會	事務所
15日	極東大會水上競技豫選會大阪甲子園プールに開催	
	極東選手詮衡委員會	甲子園
16日	極東大會水上チーム合宿練習開始	甲子園

■ポプラの葉がそよぎ、プールの漣の光る五月だ。愈河童のシーズンが來ると思うと「よし、一チョウ行かうぜ」と叫びたくなる吾々の五月だ。

■鶴岡編輯主任を水上チームの監督としてマニラに送つたので今度の號は吾々若い編輯委員が熱を持つて事に當つた、何分不慣れの爲發行の大變選れたは申しわけないが「シーズン始めの號」として讀み應えのある雑誌を諸君の手許に送る事の出來たのは、何より喜ばしい。

■讀者諸子の要望に伴う可く、今度の號はなるべく具體的の記事を集め、殊に現役選手諸君に練習法の實際を書いて戴いた事は、相談相手の無い地方選手・指導者には好個の指針になるであらう。新に論説の欄を設け木村象雷氏が既成クロール理論に對する反駁を提唱され、反駁の反駁、またその反駁と大いに此の欄を活用せられ理論の完璧を期したい。

■是れ迄の「水泳」の體裁にも因り親しみと懐かしさを感ずるものである、併しながら雑誌の成長を志す一段階として、善し悪しは別問題として敢て舊套を脱すべく思ひ切つた體裁の改造を試みた。

■今年のシーズンはいつもより早く訪れ、もう既に四月十五日の極東大會豫選會と合宿練習の記録會に驚異的な世界記録を簇出して、今年躍進の片鱗を仄かした。マニラに於ける極東大會の戦績はもとより、今夏の水泳日本の躍進こそ全く想像の上を行くものがあるであらう。

■水泳の躍進に平行線を引くには吾々の雑誌「水泳」もウント馬力を掛けなければならない。譬へ多難であらうとも熱を持つて是に當らう。雑誌の生長こそ吾々編輯委員の使命でありスローガンである。

■ボロの飛泳も、ボードの響も、スタートのホイッスルさへ吾々を迎へに程遠くない。(柴田)

日本水上競技
聯盟機關雜誌 水 泳 第二十四號

定 價 三 十 錢 一年八回發行

豫約申込者に限り頒布す (一年前金豫約)
(送料不要)

廣 告 料 十圓乃至三十五圓

御申込次第詳細回答

昭和九年 五月十八日納本

昭和九年 五月二十日發行

編輯兼發行人 鶴 岡 英 吉

(日本水上競技聯盟代表)

印 刷 者 君 島 潔

印 刷 所 共同印刷株式會社

東京市小石川區久堅町一〇八

發 行 並 所 東京市麹町區丸ビル 805
日本水上競技聯盟編輯事務所
振替貯金東京三九九一九番